



誰もが住んでみたい村に
農業農村整備

令和6年度

沖永良部農業水利事業

矢護仁屋支線水路移設工事

積 算 書

(当初)

九州農政局
沖永良部農業水利事業所

九州農政局

九州農政局

九州農政局

事業名	沖永良部農業水利事業
工事名	矢護仁屋支線水路移設工事

項 目 名	数 量	単 位	金 額	備 考
工事価格			29,900,000	
・工事原価			24,890,000	
純工事費			19,109,000	
・直接工事費			16,739,000	
・直接工事費(仮設工を除く)	1.000	式	15,602,000	
・直接工事費(仮設工)	1.000	式	1,137,000	
・間接工事費			8,151,000	
・共通仮設費			2,370,000	
・事業損失防止施設費	1.000	式	0	
・運搬費～営繕費等				
$17,009,000 \times ((10.420 \times 1.200) \times 1.000 \times 1.020 \times 1.000)$			2,169,000	
・運搬費	1.000	式	0	
・準備費	1.000	式	0	
・安全費	1.000	式	0	
・役務費	1.000	式	0	
・技術管理費	1.000	式	0	
・営繕費等	1.000	式	0	
・現場環境改善費			201,000	
・現場環境改善費(率計上)				
$16,522,000 \times (1.220)$			201,000	
・現場環境改善費(積上)	1.000	式	0	
・現場管理費			5,781,000	
・現場管理費(率計上)				
$19,379,000 \times ((25.830 \times 1.100) \times 1.000 \times 1.050 \times 1.000 + 0.000 + 0.000 - 0.000)$			5,781,000	
・現場管理費(積上)	1.000	式	0	
・現場管理費(一般管理費率対象外)	1.000	式	0	
・工期延長等に伴う現場維持等の費用	1.000	式	0	
・官貸額(直工)	1.000	式	0	
・官貸額(事業損失防止)	1.000	式	0	
・官貸額(直工・事業損失防止除く)	1.000	式	0	
・一般管理費等				
$24,890,000 \times (20.100 \times 1.000 + 0.04)$			5,012,000	
・一括計上価格	1.000	式	0	
支給品費			270,000	
支給品費(直工・事業損失防止)			270,000	
支給品費(直工)			270,000	
処分費等(直接工事費の内数)			487,000	
処分費(準備費の内数)			0	
処分費(事業損失防止施設費内数)			0	
処分費等(率対象外)			0	

九州農政局

九州農政局

九州農政局

事業名	沖永良部農業水利事業
工事名	矢護仁屋支線水路移設工事

名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
直接工事費（仮設工を除く）				15,602,000	
・土工					
・ ・ 作業土工	1.000	式		3,152,000	
	1.000	式		2,767,000	
BA0103 床掘り 上層路盤（M-40）	57	m3	2,151	122,607	歩A・単A B単 1号
BA0103 床掘り 下層路盤（RC-40）	110	m3	2,151	236,610	歩A・単A B単 2号
BA0103 床掘り 土砂（粘性土）	340	m3	2,151	731,340	歩A・単A B単 3号
000004 路床 振動コンバクタ（流用土）	45.000	m3	3,148	141,660	歩A・単A B単 4号
000005 路床 振動ローラハンドガイド式（流用土）	75.000	m3	2,863	214,725	歩A・単A B単 5号
000006 路床 振動ローラ搭乗式（流用土）	180.000	m3	2,627	472,860	歩A・単A B単 6号
000007 路床 タンバ（流用土）	1.000	m3	3,844	3,844	歩A・単A B単 7号
000008 路体 振動コンバクタ（流用土）	3.000	m3	3,148	9,444	歩A・単A B単 8号
000009 路体 振動ローラハンドガイド式（流用土）	2.000	m3	2,752	5,504	歩A・単A B単 9号
000010 路体 振動ローラ搭乗式（流用土）	1.000	m3	2,575	2,575	歩A・単A B単 10号
BA0105 土砂等運搬 流用土運搬～仮置場	460	m3	702	322,920	歩A・単A B単 11号
BA0105 土砂等運搬 仮置場～流用土運搬	460	m3	956	439,760	歩A・単A B単 12号
BA0105 土砂等運搬 現場～建設発生土受入地	47	m3	1,341	63,027	歩A・単A B単 13号
合 計				2,766,876	
・ ・ 整形仕上げ工	1.000	式		385,000	
BA0109 法面整形 切土部	160	m ²	958	153,280	歩A・単A B単 14号
000015 法面整形 人力荒仕上げ	950.000	m ²	244	231,800	歩A・単A B単 15号
合 計				385,080	
・ 構造物撤去工	1.000	式		1,177,000	
・ ・ 構造物取壊し工	1.000	式		1,177,000	
B02162 コンクリート構造物取壊し なし	1.8	m3	8,828	15,890	歩A・単A B単 16号
BA0203 舗装版切断	1,017	m	694	705,798	歩A・単A B単 17号
BA0202 舗装版破砕	892	m ²	234	208,728	歩A・単A B単 18号
BA0201 殻運搬 アスファルト	45	m3	3,206	144,270	歩A・単A B単 19号
BA0201 殻運搬 無筋コンクリート	1.8	m3	1,447	2,605	歩A・単A B単 20号
B02315 殻運搬・処理（産業廃棄物処分費） アスファルト	45	m3	2,128	95,760	歩A・単A B単 21号
B02315 殻運搬・処理（産業廃棄物処分費） 無筋コンクリート	1.8	m3	2,128	3,830	歩A・単A B単 22号
合 計				1,176,881	
・ 管体基礎工	1.000	式		269,000	
・ ・ 砂基礎工	1.000	式		269,000	
B07301 砂基礎 山砂（SF相当品以上）	33	m3	8,138	268,554	歩A・単A B単 23号
合 計				268,554	
・ 管体工	1.000	式		6,246,000	
・ ・ 硬質ポリ塩化ビニル管布設工	1.000	式		5,493,000	
B07221 硬質ポリ塩化ビニル管 VH,200mm	256.4	m	10,954	2,808,606	歩A・単A B単 24号
B07222 硬質ポリ塩化ビニル管継手材	57	個	47,087	2,683,959	歩A・単A B単 25号

事業名	沖永良部農業水利事業
工事名	矢護仁屋支線水路移設工事

名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
合 計				5,492,565	
・ ・ 弁設置工	1.000	式		178,000	
B07230 弁類 4-1号空気弁,25mm (現場流用品)	1	基	30,925	30,925	歩 A ・ 単 A B 単 26号
B07230 弁類 4-2号空気弁,25mm	1	基	146,775	146,775	歩 A ・ 単 A B 単 27号
合 計				177,700	
・ ・ 硬質塩化ビニル管撤去工	1.000	式		569,000	
000028 硬質塩化ビニル管撤去	255.400	m	614	156,816	歩 A ・ 単 A B 単 28号
000029 既設塩ビ管切断	2.000	箇所	8,034	16,068	歩 A ・ 単 A B 単 29号
000030 既設管運搬・処理 (産業廃棄物処理) 廃プラスチック類	16.000	m3	24,783	396,528	歩 A ・ 単 A B 単 30号
合 計				569,412	
・ ・ 空気弁室撤去工	1.000	式		6,000	
000031 空気弁撤去	1.000	式	6,487	6,487	歩 A ・ 単 A B 単 31号
合 計				6,487	
・ 空気弁室工	1.000	式		361,000	
・ ・ 弁室工	1.000	式		361,000	
000032 マンホール 空気弁室設置 (4 - 1 号)	1.000	基	193,637	193,637	歩 A ・ 単 A B 単 32号
000033 マンホール 空気弁室設置 (4 - 2 号)	1.000	基	167,631	167,631	歩 A ・ 単 A B 単 33号
合 計				361,268	
・ 付帯工	1.000	式		86,000	
・ ・ 埋設物表示工	1.000	式		64,000	
B07231 埋設表示テープ	256	m	251	64,256	歩 A ・ 単 A B 単 34号
合 計				64,256	
・ ・ 横断暗渠保護工	1.000	式		22,000	
000035 横断暗渠保護工	1.000	式	22,416	22,416	歩 A ・ 単 A B 単 35号
合 計				22,416	
・ 耕地復旧工	1.000	式		163,000	
・ ・ 畑地復旧工	1.000	式		163,000	
B15501 表土掘削・埋戻 表土掘削	799.00	m ²	77	61,523	歩 A ・ 単 A B 単 36号
B15501 表土掘削・埋戻 表土埋戻	799.00	m ²	78	62,322	歩 A ・ 単 A B 単 37号
B15501 表土掘削・埋戻 耕起 (トラクタ)	1,397.00	m ²	28	39,116	歩 A ・ 単 A B 単 38号
合 計				162,961	
・ 道路復旧工	1.000	式		4,148,000	
・ ・ アスファルト舗装工	1.000	式		4,104,000	
BA0803 下層路盤 (車道・路肩部) 現場発生材 (流用 t=200mm)	549	m ²	276	151,524	歩 A ・ 単 A B 単 39号
BA0805 上層路盤 (車道・路肩部) 粒度調整砕石 M-30 t=100mm	560	m ²	1,196	669,760	歩 A ・ 単 A B 単 40号

九州農政局

九州農政局

九州農政局

事業名	沖永良部農業水利事業
工事名	矢護仁屋支線水路移設工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	*** B単 - 1号 ***					
BA0103	床掘り					
	上層路盤 (M-40)		m3	2,151		歩A・単A
	*** B単 - 2号 ***					
BA0103	床掘り					
	下層路盤 (RC-40)		m3	2,151		歩A・単A
	*** B単 - 3号 ***					
BA0103	床掘り					
	土砂 (粘性土)		m3	2,151		歩A・単A
	*** B単 - 4号 ***					
000004	路床					
	振動コンパクタ (流用土)		m3	3,148		歩A・単A
	*** B単 - 5号 ***					
000005	路床					
	振動ローラハンドガイド式 (流用土)		m3	2,863		歩A・単A
	*** B単 - 6号 ***					
000006	路床					
	振動ローラ搭乗式 (流用土)		m3	2,627		歩A・単A
	*** B単 - 7号 ***					
000007	路床					
	タンバ (流用土)		m3	3,844		歩A・単A
	*** B単 - 8号 ***					
000008	路体					
	振動コンパクタ (流用土)		m3	3,148		歩A・単A
	*** B単 - 9号 ***					
000009	路体					
	振動ローラハンドガイド式 (流用土)		m3	2,752		歩A・単A
	*** B単 - 10号 ***					
000010	路体					
	振動ローラ搭乗式 (流用土)		m3	2,575		歩A・単A
	*** B単 - 11号 ***					
BA0105	土砂等運搬					
	流用土運搬～仮置場		m3	702		歩A・単A
	*** B単 - 12号 ***					
BA0105	土砂等運搬					
	仮置場～流用土運搬		m3	956		歩A・単A
	*** B単 - 13号 ***					
BA0105	土砂等運搬					
	現場～建設発生土受入地		m3	1,341		歩A・単A
	*** B単 - 14号 ***					
BA0109	法面整形					
	切土部		m ²	958		歩A・単A
	*** B単 - 15号 ***					
000015	法面整形					
	人力荒仕上げ		m ²	244		歩A・単A
	*** B単 - 16号 ***					
B02162	コンクリート構造物取壊し					
	なし		m3	8,828		歩A・単A
	*** B単 - 17号 ***					
BA0203	舗装版切断					
			m	694		歩A・単A
	*** B単 - 18号 ***					
BA0202	舗装版破砕					
			m ²	234		歩A・単A
	*** B単 - 19号 ***					
BA0201	殻運搬					
	アスファルト		m3	3,206		歩A・単A
	*** B単 - 20号 ***					
BA0201	殻運搬					
	無筋コンクリート		m3	1,447		歩A・単A
	*** B単 - 21号 ***					
B02315	殻運搬・処理 (産業廃棄物処分費)					
	アスファルト		m3	2,128		歩A・単A
	*** B単 - 22号 ***					
B02315	殻運搬・処理 (産業廃棄物処分費)					

事業名	沖永良部農業水利事業
工事名	矢護仁屋支線水路移設工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	無筋コンクリート *** B単 - 23号 ***		m3	2,128		歩A・単A
B07301	砂基礎					
	山砂 (SF相当品以上) *** B単 - 24号 ***		m3	8,138		歩A・単A
B07221	硬質ポリ塩化ビニル管					
	VH,200mm *** B単 - 25号 ***		m	10,954		歩A・単A
B07222	硬質ポリ塩化ビニル管継手材					
			個	47,087		歩A・単A
B07230	弁類 *** B単 - 26号 ***					
	4-1号空気弁,25mm (現場流用品) *** B単 - 27号 ***		基	30,925		歩A・単A
B07230	弁類					
	4-2号空気弁,25mm *** B単 - 28号 ***		基	146,775		歩A・単A
000028	硬質塩化ビニル管撤去					
			m	614		歩A・単A
000029	既設塩ビ管切断 *** B単 - 29号 ***					
			箇所	8,034		歩A・単A
000030	既設管運搬・処理 (産業廃棄物処理) *** B単 - 30号 ***					
	廃プラスチック類 *** B単 - 31号 ***		m3	24,783		歩A・単A
000031	空気弁撤去					
			式	6,487		歩A・単A
000032	マンホール *** B単 - 32号 ***					
	空気弁室設置 (4-1号) *** B単 - 33号 ***		基	193,637		歩A・単A
000033	マンホール					
	空気弁室設置 (4-2号) *** B単 - 34号 ***		基	167,631		歩A・単A
B07231	埋設表示テープ					
			m	251		歩A・単A
000035	横断暗渠保護工 *** B単 - 35号 ***					
			式	22,416		歩A・単A
B15501	表土掘削・埋戻 *** B単 - 36号 ***					
	表土掘削 *** B単 - 37号 ***		m ²	77		歩A・単A
B15501	表土掘削・埋戻					
	表土埋戻 *** B単 - 38号 ***		m ²	78		歩A・単A
B15501	表土掘削・埋戻					
	耕起 (トラクタ) *** B単 - 39号 ***		m ²	28		歩A・単A
BA0803	下層路盤 (車道・路肩部)					
	現場発生材 (流用t=200mm) *** B単 - 40号 ***		m ²	276		歩A・単A
BA0805	上層路盤 (車道・路肩部)					
	粒度調整砕石M-30 t=100mm *** B単 - 41号 ***		m ²	1,196		歩A・単A
BA0809	表層 (車道・路肩部)					
	密粒度アスコン (13) t=50mm *** B単 - 42号 ***		m ²	3,680		歩A・単A
B08203	区画線					
	ペイント式 (車載式),実線,15cm *** B単 - 43号 ***		m	80		歩A・単A
000043	区画線					
	材料費		m	46		歩A・単A

九州農政局

事業名	沖永良部農業水利事業
工事名	矢護仁屋支線水路移設工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** B単 - 1号 ***					
BA0103	床掘り 上層路盤 (M-40)		m3		1,000	歩A 当たり算出
SA0103	SP 床掘り 土砂,上記以外(小規模),-, -,	1,000	m3	2,151	2,151	S単 57号
	合 計				2,151	
	単 価				2,151	
	*** B単 - 2号 ***					
BA0103	床掘り 下層路盤 (RC-40)		m3		1,000	歩A 当たり算出
SA0103	SP 床掘り 土砂,上記以外(小規模),-, -,	1,000	m3	2,151	2,151	S単 57号
	合 計				2,151	
	単 価				2,151	
	*** B単 - 3号 ***					
BA0103	床掘り 土砂 (粘性土)		m3		1,000	歩A 当たり算出
SA0103	SP 床掘り 土砂,上記以外(小規模),-, -,	1,000	m3	2,151	2,151	S単 57号
	合 計				2,151	
	単 価				2,151	
	*** B単 - 4号 ***					
000004	路床 振動コンバクタ (流用土)		m3		1,000	歩A 当たり算出
SA0102	SP 積込(ルーズ) 土砂,平均施工幅1m以上2m未満	1,100	m3	315.9	347	S単 55号
S01041	人土工(盛土・埋戻) 粘性土・礫質土,埋戻,まき出し,振動コンバクタ ()	1,000	m3	2,801	2,801	S単 3号
	合 計				3,148	
	単 価				3,148	
	*** B単 - 5号 ***					
000005	路床 振動ローラハンドガイド式 (流用土)		m3		1,000	歩A 当たり算出
SA0102	SP 積込(ルーズ) 土砂,平均施工幅1m以上2m未満	1,100	m3	315.9	347	S単 55号
S01041	人土工(盛土・埋戻) 粘性土・礫質土,埋戻,まき出し,締固めを計上しない	1,000	m3	1,725	1,725	S単 4号
S01082	締固工(振動ローラ締固め2.5m未満) 路床,0.8~1.1ton,なし	1,000	m3	791	791	S単 7号
	合 計				2,863	
	単 価				2,863	
	*** B単 - 6号 ***					
000006	路床 振動ローラ搭乗式 (流用土)		m3		1,000	歩A 当たり算出
SA0102	SP 積込(ルーズ) 土砂,平均施工幅1m以上2m未満	1,100	m3	315.9	347	S単 55号
S01041	人土工(盛土・埋戻) 粘性土・礫質土,埋戻,まき出し,締固めを計上しない	1,000	m3	1,725	1,725	S単 4号
S01082	締固工(振動ローラ締固め2.5m未満) 路床,3.0~4.0ton,なし	1,000	m3	555	555	S単 8号
	合 計				2,627	
	単 価				2,627	
	*** B単 - 7号 ***					
000007	路床 タンバ (流用土)		m3		1,000	歩A 当たり算出

事業名	沖永良部農業水利事業
工事名	矢護仁屋支線水路移設工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
SA0102	SP 積込(ルーズ) 土砂,平均施工幅1m以上2m未満	1.100	m3	315.9	347	S単 55号
S01041	人力土工(盛土・埋戻) 粘性土・礫質土,埋戻,まき出し,タンバ()	1.000	m3	3,497	3,497	S単 5号
	合 計				3,844	
	単 価				3,844	
	*** B単 - 8号 ***					
000008	路体 振動コンバクタ(流用土)		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
SA0102	SP 積込(ルーズ) 土砂,平均施工幅1m以上2m未満	1.100	m3	315.9	347	S単 55号
S01041	人力土工(盛土・埋戻) 粘性土・礫質土,埋戻,まき出し,振動コンバクタ()	1.000	m3	2,801	2,801	S単 3号
	合 計				3,148	
	単 価				3,148	
	*** B単 - 9号 ***					
000009	路体 振動ローラハンドガイド式(流用土)		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
SA0102	SP 積込(ルーズ) 土砂,平均施工幅1m以上2m未満	1.100	m3	315.9	347	S単 55号
S01041	人力土工(盛土・埋戻) 粘性土・礫質土,埋戻,まき出し,締固めを計上しない	1.000	m3	1,725	1,725	S単 4号
S01082	締固工(振動ローラ締固め2.5m未満) 路体,0.8~1.1ton,なし	1.000	m3	680	680	S単 9号
	合 計				2,752	
	単 価				2,752	
	*** B単 - 10号 ***					
000010	路体 振動ローラ搭乗式(流用土)		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
SA0102	SP 積込(ルーズ) 土砂,平均施工幅1m以上2m未満	1.100	m3	315.9	347	S単 55号
S01041	人力土工(盛土・埋戻) 粘性土・礫質土,埋戻,まき出し,締固めを計上しない	1.000	m3	1,725	1,725	S単 4号
S01082	締固工(振動ローラ締固め2.5m未満) 路体,3.0~4.0ton,なし	1.000	m3	503	503	S単 10号
	合 計				2,575	
	単 価				2,575	
	*** B単 - 11号 ***					
BA0105	土砂等運搬 流用土運搬~仮置場		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
SA0121	SP 土砂等運搬 標準,バックホウ山積0.45m3(平積0.35m3),土砂(岩塊・玉石混り土含む),無し,0.5km以下	1.000	m3	702.3	702	S単 58号
	合 計				702	
	単 価				702	
	*** B単 - 12号 ***					
BA0105	土砂等運搬 仮置場~流用土運搬		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
SA0121	SP 土砂等運搬 標準,バックホウ山積0.45m3(平積0.35m3),土砂(岩塊・玉石混り土含む),無し,0.5km以下	1.000	m3	702.3	702	S単 58号
SA0102	SP 積込(ルーズ) 土砂,土量50,000m3未満	1.000	m3	254.3	254	S単 56号
	合 計				956	
	単 価				956	

事業名	沖永良部農業水利事業
工事名	矢護仁屋支線水路移設工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** B 単 - 13号 ***					
BA0105	土砂等運搬 現場～建設発生土受入地		m3		1,000	歩A 当たり算出
SA0121	SP 土砂等運搬 標準,ハ ッ杓山積0.45m3(平積0.35m3),土砂(岩塊・玉石混り土含む),無し,4.5km 以下	1,000	m3	1,341	1,341	S 単 59号
	合 計				1,341	
	単 価				1,341	
	*** B 単 - 14号 ***					
BA0109	法面整形 切土部		m ²		1,000	歩A 当たり算出
SA0152	SP 法面整形 切土部,-,無し,け質土、砂及び砂質土、粘性土、なし	1,000	m ²	957.6	958	S 単 64号
	合 計				958	
	単 価				958	
	*** B 単 - 15号 ***					
000015	法面整形 人力荒仕上げ		m ²		1,000	歩A 当たり算出
S01072	整形工(人力荒仕上げ) 土砂	1,000	m ²	244	244	S 単 6号
	合 計				244	
	単 価				244	
	*** B 単 - 16号 ***					
B02162	コンクリート構造物取壊し なし		m3		1,000	歩A 当たり算出
S02721	【構造物取壊し】 無筋,なし,機械,昼間施工,しない	1,000	m3	8,828	8,828	S 単 39号
	合 計				8,828	
	単 価				8,828	
	*** B 単 - 17号 ***					
BA0203	舗装版切断		m		1,000	歩A 当たり算出
SA0223	SP 舗装版切断 アスファルト舗装版,15cm以下,-,-	1,000	m	693.6	694	S 単 68号
	合 計				694	
	単 価				694	
	*** B 単 - 18号 ***					
BA0202	舗装版破碎		m ²		1,000	歩A 当たり算出
SA0222	SP 舗装版破碎 アスファルト舗装版,無し,不要,15cm以下,-,有り,なし	1,000	m ²	233.6	234	S 単 67号
	合 計				234	
	単 価				234	
	*** B 単 - 19号 ***					
BA0201	殻運搬 アスファルト		m3		1,000	歩A 当たり算出
SA0221	アスファルト殻 舗装版破碎,機械積込(舗装版厚15cm以下),無し,6.5km以下,	1,000	m3	3,206	3,206	S 単 65号
	合 計				3,206	
	単 価				3,206	

事業名	沖永良部農業水利事業
工事名	矢護仁屋支線水路移設工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	*** B 単 - 20号 ***					
BA0201	殻運搬					歩A
	無筋コンクリート		m3		1,000	当たり算出
SA0221	コンクリート殻					
	コンクリート(無筋)構造物とりこわし,機械積込,無し,5.7km以下,	1.000	m3	1,447	1,447	S 単 66号
	合 計				1,447	
	単 価				1,447	
	*** B 単 - 21号 ***					
B02315	殻運搬・処理(産業廃棄物処分費)					歩A
	アスファルト		m3		1,000	当たり算出
S02123	建設廃材					
	アスファルトコンクリート廃材	1.000	m3	2,128	2,128	S 単 35号
	合 計				2,128	
	単 価				2,128	
	*** B 単 - 22号 ***					
B02315	殻運搬・処理(産業廃棄物処分費)					歩A
	無筋コンクリート		m3		1,000	当たり算出
S02123	建設廃材					
	無筋コンクリート廃材	1.000	m3	2,128	2,128	S 単 36号
	合 計				2,128	
	単 価				2,128	
	*** B 単 - 23号 ***					
B07301	砂基礎					歩A
	山砂(SF相当品以上)		m3		33,000	当たり算出
S07001	パイプライン基礎					
	砂・砂質土,山砂(SF相当品以上),山積0.45m3(平積0.35m3),振動コパ`タ,区分	12.000	m3	7,488	89,856	S 単 40号
	,なし,なし					
S07001	パイプライン基礎					
	砂・砂質土,山砂(SF相当品以上),山積0.45m3(平積0.35m3),タパ`,区分,なし,	21.000	m3	8,509	178,689	S 単 41号
	なし					
	合 計				268,545	
	単 価				8,138	
	*** B 単 - 24号 ***					
B07221	硬質ポリ塩化ビニル管					歩A
	VH,200mm		m		1,000	当たり算出
S07021	硬質ポリ塩化ビニル管人力布設					
	VH,200mm,RR管,5.0m管,0箇所	1.000	m	10,954	10,954	S 単 42号
	合 計				10,954	
	単 価				10,954	
	*** B 単 - 25号 ***					
B07222	硬質ポリ塩化ビニル管継手材		個		57,000	歩A 当たり算出
S02116	メカ形ドレッサー					
	φ200 離脱防止機能付き,,	7.000	本	79,840	558,880	S 単 17号
S02116	メカ形曲管					
	φ200×5° 5/8 離脱防止機能付き,,	5.000	本	89,750	448,750	S 単 18号
S02116	メカ形曲管					
	φ200×11° 1/4 離脱防止機能付き,,	3.000	本	85,910	257,730	S 単 19号
S02116	メカ形曲管					
	φ200×22° 1/2 離脱防止機能付き,,	1.000	本	89,120	89,120	S 単 20号
S02116	メカ形曲管					
	φ200×45° 離脱防止機能付き,,	1.000	本	97,510	97,510	S 単 21号
S02116	メカ形フランジT字管					
	φ200×φ75 離脱防止機能付き,,	2.000	本	110,490	220,980	S 単 22号
S02116	離脱防止金具					
	VH用 φ200,,	30.000	組	33,700	1,011,000	S 単 23号
S02116	離脱防止金具					
	VH用 φ200,,	8.000	組	0	0	S 単 24号

事業名	沖永良部農業水利事業
工事名	矢護仁屋支線水路移設工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	合 計				2,683,970	
	単 価				47,087	
	*** B単 - 26号 ***					
B07230	弁類 4-1号空気弁,25mm(現場流用品)		基		1,000	歩A 当たり算出
S07093	空気弁人力据付 25mm,急排空気弁,あり	1.000	基	12,975	12,975	S単 44号
S02116	フランジ短管 φ75 0.74MPa L=200mm,,	1.000	本	17,950	17,950	S単 25号
	合 計				30,925	
	単 価				30,925	
	*** B単 - 27号 ***					
B07230	弁類 4-2号空気弁,25mm		基		1,000	歩A 当たり算出
S07093	空気弁人力据付 25mm,急排空気弁,あり	1.000	基	12,975	12,975	S単 44号
S02116	浅埋設水道用急速空気弁 φ25 1.00MPa フランジ型レバーコック式,,	1.000	基	112,310	112,310	S単 26号
S02116	フランジ短管 φ75 1.0MPa L=200mm,,	1.000	本	21,490	21,490	S単 27号
	合 計				146,775	
	単 価				146,775	
	*** B単 - 28号 ***					
000028	硬質塩化ビニル管撤去		m		1,000	歩A 当たり算出
T00001	硬質塩化ビニル管人力撤去 VH200、RR管、5m	1.000	m	614	614	T単 1号
	合 計				614	
	単 価				614	
	*** B単 - 29号 ***					
000029	既設塩ビ管切断		箇所		1,000	歩A 当たり算出
S07061	管切断(FRPM管) 200mm,なし	1.000	箇所	8,034	8,034	S単 43号
	合 計				8,034	
	単 価				8,034	
	*** B単 - 30号 ***					
000030	既設管運搬・処理(産業廃棄物処理) 廃プラスチック類		m3		1,000	歩A 当たり算出
S01032	ダンプトラック運搬(特殊) 土砂,4.0、12.0km以下,山0.45(平0.35)m3,無し,良好	1.000	m3	3,783	3,783	S単 1号
S02123	建設廃材 既設塩ビ管	0.200	ton	105,000	21,000	S単 37号
	合 計				24,783	
	単 価				24,783	
	*** B単 - 31号 ***					
000031	空気弁撤去		式		1,000	歩A 当たり算出
T00002	空気弁人力撤去 急速空気弁φ25(0.74MPa)流用	1.000	基	6,487	6,487	T単 2号
	合 計				6,487	
	単 価				6,487	

事業名	沖永良部農業水利事業
工事名	矢護仁屋支線水路移設工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	*** B単 - 32号 ***					
000032	マンホール 空気弁室設置 (4 - 1 号)		基		1,000	歩A 当たり算出
T00100	空気弁室設置 (4 - 1 号) 急速空気弁 φ25 (0.74MPa) 流用	1.000	基	193,637	193,637	T単 4号
	合 計				193,637	
	単 価				193,637	
	*** B単 - 33号 ***					
000033	マンホール 空気弁室設置 (4 - 2 号)		基		1,000	歩A 当たり算出
T00102	空気弁室設置 (4 - 2 号) 急速空気弁 φ25 (1.0MPa)	1.000	基	167,631	167,631	T単 5号
	合 計				167,631	
	単 価				167,631	
	*** B単 - 34号 ***					
B07231	埋設表示テープ		m		100,000	歩A 当たり算出
S02116	埋設物標示テープ 幅150mm 50m 2倍φ リフレクタ	2.000	巻	8,500	17,000	S単 33号
S02115	普通作業員	0.400	人	20,298	8,119	S単 16号
	合 計				25,119	
	単 価				251	
	*** B単 - 35号 ***					
000035	横断暗渠保護工		式		1,000	歩A 当たり算出
SA0311	SP コンクリート 小型構造物,人力打設,計上する,-,一般養生,-,無し,-,,18-8-40(高炉B) W/C65%	0.400	m ³	41,260	16,504	S単 69号
SA0312	SP 型枠 一般型枠,小型構造物	0.700	m ²	8,445	5,912	S単 70号
	合 計				22,416	
	単 価				22,416	
	*** B単 - 36号 ***					
B15501	表土掘削・埋戻 表土掘削		m ²		1,000	歩A 当たり算出
S15003	耕地復旧(表土掘削・埋戻)[表土掘削費・表土埋戻費] 表土掘削,なし	1.000	m ²	77	77	S単 47号
	合 計				77	
	単 価				77	
	*** B単 - 37号 ***					
B15501	表土掘削・埋戻 表土埋戻		m ²		1,000	歩A 当たり算出
S15003	耕地復旧(表土掘削・埋戻)[表土掘削費・表土埋戻費] 表土埋戻,なし	1.000	m ²	78	78	S単 48号
	合 計				78	
	単 価				78	
	*** B単 - 38号 ***					
B15501	表土掘削・埋戻 耕起 (トラクタ)		m ²		1,000	歩A 当たり算出
S15004	耕地復旧(耕起)[積込・運搬費] 無	1.000	m ²	28	28	S単 49号
	合 計				28	

事業名	沖永良部農業水利事業
工事名	矢護仁支線水路移設工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	単 価				28	
	*** B単 - 39号 ***					
BA0803	下層路盤 (車道・路肩部) 現場発生材 (流用t=200mm)		m ²		1,000	歩A 当たり算出
SA0832	SP 下層路盤 (車道・路肩部) 現場発生材 200mm, 1層施工, 砕石, なし, 路盤材 (各種)	1,000	m ²	276.1	276	S単 71号
	合 計				276	
	単 価				276	
	*** B単 - 40号 ***					
BA0805	上層路盤 (車道・路肩部) 粒度調整砕石 M-30 t=100mm		m ²		1,000	歩A 当たり算出
SA0834	SP 上層路盤 (車道・路肩部) 路盤材, 粒度調整砕石 M-30, -, -, 1層施工, なし, 0mm, 100mm	1,000	m ²	1,196	1,196	S単 72号
	合 計				1,196	
	単 価				1,196	
	*** B単 - 41号 ***					
BA0809	表層 (車道・路肩部) 密粒度アスコン (1.3) t=50mm		m ²		1,000	歩A 当たり算出
SA0843	SP 表層 (車道・路肩部) 1.4m以上3.0m以下, 50mm, アスファルト混合物 (2.35t/m ³), プライムコート 各種, なし, 密 粒度アスコン(13)	1,000	m ²	3,680	3,680	S単 73号
	合 計				3,680	
	単 価				3,680	
	*** B単 - 42号 ***					
B08203	区画線 ペイント式 (車載式), 実線, 15cm		m		1,000	歩A 当たり算出
S08801	【区画線工】 区画線設置, ペイント式 (車載式), 実線, 15cm, なし, 昼間施工, 豪雪補正なし, , ,	1,000	m	80	80	S単 45号
	合 計				80	
	単 価				80	
	*** B単 - 43号 ***					
000043	区画線 材料費		m		1,000,000	歩A 当たり算出
T00005	区画線工 材料費	1,000,000	m	46	46,000	T単 3号
	合 計				46,000	
	単 価				46	
	*** B単 - 44号 ***					
BA0101	掘削		m ³		1,000	歩A 当たり算出
SA0101	SP 掘削 土砂, オープンカット, 無し, 無し, 5,000m ³ 未満, -, -, -	1,000	m ³	350.5	351	S単 52号
	合 計				351	
	単 価				351	
	*** B単 - 45号 ***					
BA0101	掘削 仮設道路撤去		m ³		1,000	歩A 当たり算出
SA0101	SP 掘削 土砂, オープンカット, 無し, 無し, 5,000m ³ 未満, -, -, -	1,000	m ³	350.5	351	S単 52号
	合 計				351	

事業名	沖永良部農業水利事業
工事名	矢護仁屋支線水路移設工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	単 価				351	
	*** B単 - 46号 ***					
BA0105	土砂等運搬 現場～建設発生土受入地		m3		1,000	歩A 当たり算出
SA0121	SP 土砂等運搬 標準,ﾊﾞｯｸｸﾚｯﾄﾞ山積0.8m3(平積0.6m3),土砂(岩塊・玉石混り土含む),無し,15.5km以下	1,000	m3	2,427	2,427	S単 60号
	合 計				2,427	
	単 価				2,427	
	*** B単 - 47号 ***					
BA0107	路床盛土 仮設道路設置		m3		1,000	歩A 当たり算出
SA0142	SP 路床盛土 2.5m以上4.0m未満, -, -, なし	1,000	m3	1,028	1,028	S単 63号
	合 計				1,028	
	単 価				1,028	
	*** B単 - 48号 ***					
000048	購入土 コーラル		m3		1,000	歩A 当たり算出
S02116	購入土 ,コーラル、粒径10cm以下,	1,000	m3	2,100	2,100	S単 34号
	合 計				2,100	
	単 価				2,100	
	*** B単 - 49号 ***					
000049	吊り防護工		式		1,000	歩A 当たり算出
S02114	H形鋼(杭使用) 200型 [賃料]	0.135	t 供用日	540	73	S単 13号
S02111	工具[台付けワヤ-] φ18×6m	6,000	供用日	112	672	S単 11号
S02111	チェーンﾊﾞｰｽﾄ[ﾄﾞﾚｯﾄﾞﾌﾞﾛｯｸ] 能力16kN(1.6t) 移動量1.5m	6,000	供用日	416	2,496	S単 12号
	合 計				3,241	
	単 価				3,241	
	*** B単 - 50号 ***					
000050	仮設ヤード工		式		1,000	歩A 当たり算出
S18062	ブルーシート敷設・撤去(表土用) 敷設～撤去	225,000	m ²	204	45,900	S単 50号
S18062	土木シート敷設・撤去(ヤード用) 敷設～撤去	799,000	m ²	285	227,715	S単 51号
SA0141	仮設ヤード盛土 4.0m以上,20,000m3未満,無し,なし	83,000	m3	276.1	22,916	S単 62号
SA0101	仮設ヤード撤去 土砂,ｵｰﾌﾟﾝｶｯﾄ,無し,無し,5,000m3未満, -, -, -	83,000	m3	350.5	29,092	S単 53号
SA0121	土砂運搬(現場～建設発生土受入地) 標準,ﾊﾞｯｸｸﾚｯﾄﾞ山積0.8m3(平積0.6m3),土砂(岩塊・玉石混り土含む),無し,4.0km以下	83,000	m3	957.7	79,489	S単 61号
S02116	購入土 ,コーラル、粒径10cm以下,	111,000	m3	2,100	233,100	S単 34号
S15002	畦畔設置(土砂流出防止対策) 補助作業及び雑物除去作業,なし	71,000	m	1,083	76,893	S単 46号
SA0101	畦畔撤去 土砂,ｵｰﾌﾟﾝｶｯﾄ,無し,無し,5,000m3未満, -, -, -	13,000	m3	350.5	4,557	S単 54号
S01032	シート類運搬 土砂,2.0,12.0km以下,山0.80(平0.60)m3,無し,良好	1,300	m3	6,227	8,095	S単 2号
S02123	建設廃材 シート類	0.490	ton	105,000	51,450	S単 38号
	合 計				779,207	

九州農政局

事業名	沖永良部農業水利事業
工事名	矢護仁屋支線水路移設工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	*** S単 - 1号 ***					
S01032	ダンプトラック運搬(特殊)					
	ダンプトラック運搬(特殊)					
	土砂,4.0,12.0km以下,山0.45(平0.35)m3,無し,良好		m3	3,783		歩A・単A
	*** S単 - 2号 ***					
S01032	シート類運搬					
	ダンプトラック運搬(特殊)					
	土砂,2.0,12.0km以下,山0.80(平0.60)m3,無し,良好		m3	6,227		歩A・単A
	*** S単 - 3号 ***					
S01041	人力土工(盛土・埋戻)					
	人力土工(盛土・埋戻)					
	粘性土・礫質土,埋戻,まき出し,振動コンバクタ()		m3	2,801		歩A・単A
	*** S単 - 4号 ***					
S01041	人力土工(盛土・埋戻)					
	人力土工(盛土・埋戻)					
	粘性土・礫質土,埋戻,まき出し,締固めを計上しない		m3	1,725		歩A・単A
	*** S単 - 5号 ***					
S01041	人力土工(盛土・埋戻)					
	人力土工(盛土・埋戻)					
	粘性土・礫質土,埋戻,まき出し,タンバ()		m3	3,497		歩A・単A
	*** S単 - 6号 ***					
S01072	整形工(人力荒仕上げ)					
	整形工(人力荒仕上げ)					
	土砂		m ²	244		歩A・単A
	*** S単 - 7号 ***					
S01082	締固工(振動ロ-ワ締固め2.5m未満)					
	締固工(振動ロ-ワ締固め2.5m未満)					
	路床,0.8~1.1ton,なし		m3	791		歩A・単A
	*** S単 - 8号 ***					
S01082	締固工(振動ロ-ワ締固め2.5m未満)					
	締固工(振動ロ-ワ締固め2.5m未満)					
	路床,3.0~4.0ton,なし		m3	555		歩A・単A
	*** S単 - 9号 ***					
S01082	締固工(振動ロ-ワ締固め2.5m未満)					
	締固工(振動ロ-ワ締固め2.5m未満)					
	路体,0.8~1.1ton,なし		m3	680		歩A・単A
	*** S単 - 10号 ***					
S01082	締固工(振動ロ-ワ締固め2.5m未満)					
	締固工(振動ロ-ワ締固め2.5m未満)					
	路体,3.0~4.0ton,なし		m3	503		歩A・単A
	*** S単 - 11号 ***					
S02111	工具[台付けワイヤ]					
	工具[台付けワイヤ]					
	φ18×6m		供用日	112		歩A・単A
	*** S単 - 12号 ***					
S02111	チェーンバ-リスト[レバ-ブロック]					
	チェーンバ-リスト[レバ-ブロック]					
	能力16kN(1.6t) 移動量1.5m		供用日	416		歩A・単A
	*** S単 - 13号 ***					
S02114	H形鋼(杭使用)					
	H形鋼(杭使用)					
	200型 [資料]		t 供用日	540		歩A・単A
	*** S単 - 14号 ***					
S02115	土木一般世話役					
	土木一般世話役					
			人	32,130		歩A・単A
	*** S単 - 15号 ***					
S02115	特殊作業員					
	特殊作業員					
			人	28,764		歩A・単A
	*** S単 - 16号 ***					
S02115	普通作業員					
	普通作業員					
			人	20,298		歩A・単A
	*** S単 - 17号 ***					
S02116	メカ形ドレッサー					
	メカ形ドレッサー					
	φ200 離脱防止機能付き,,		本	79,840		歩A・単A
	*** S単 - 18号 ***					
S02116	メカ形曲管					
	メカ形曲管					
	φ200×5° 5/8 離脱防止機能付き,,		本	89,750		歩A・単A
	*** S単 - 19号 ***					
S02116	メカ形曲管					
	メカ形曲管					
	φ200×11° 1/4 離脱防止機能付き,,		本	85,910		歩A・単A
	*** S単 - 20号 ***					
S02116	メカ形曲管					
	メカ形曲管					
	φ200×22° 1/2 離脱防止機能付き,,		本	89,120		歩A・単A
	*** S単 - 21号 ***					
S02116	メカ形曲管					
	メカ形曲管					
	φ200×45° 離脱防止機能付き,,		本	97,510		歩A・単A
	*** S単 - 22号 ***					
S02116	メカ形フランジT字管					

事業名	沖永良部農業水利事業
工事名	矢護仁屋支線水路移設工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	メカ形フランジT字管 φ200×φ75 離脱防止機能付き,, *** S単 - 23号 ***		本	110,490		歩A・単A
S02116	離脱防止金具 離脱防止金具 VH用 φ200,, *** S単 - 24号 ***		組	33,700		歩A・単A
S02116	離脱防止金具 離脱防止金具 VH用 φ200,, *** S単 - 25号 ***		組	0		歩A・単A
S02116	フランジ短管 フランジ短管 φ75 0.74MPa L=200mm,, *** S単 - 26号 ***		本	17,950		歩A・単A
S02116	浅埋設水道用急速空気弁 浅埋設水道用急速空気弁 φ25 1.00MPa フランジ一体型レバーコック式,, *** S単 - 27号 ***		基	112,310		歩A・単A
S02116	フランジ短管 フランジ短管 φ75 1.0MPa L=200mm,, *** S単 - 28号 ***		本	21,490		歩A・単A
S02116	マンホール蓋 マンホール蓋 水道用円形鉄蓋 3号(φ500) 接合部品含む,, *** S単 - 29号 ***		個	85,080		歩A・単A
S02116	水道用レジンコンクリート製ボックス 水道用レジンコンクリート製ボックス 円形上部壁 3号 H=200mm,, *** S単 - 30号 ***		個	37,600		歩A・単A
S02116	水道用レジンコンクリート製ボックス 水道用レジンコンクリート製ボックス 円形中部壁 3号 H=300mm,, *** S単 - 31号 ***		個	25,600		歩A・単A
S02116	水道用レジンコンクリート製ボックス 水道用レジンコンクリート製ボックス 円形下部壁 3号 H=200mm,, *** S単 - 32号 ***		個	19,400		歩A・単A
S02116	水道用レジンコンクリート製ボックス 水道用レジンコンクリート製ボックス 円形低版 3号 H=40mm,, *** S単 - 33号 ***		個	22,100		歩A・単A
S02116	埋設物標示テープ 埋設物標示テープ 幅150mm 50m 2倍幅リフレクティブ,, *** S単 - 34号 ***		巻	8,500		歩A・単A
S02116	購入土 購入土 ,コーラル、粒径10cm以下,, *** S単 - 35号 ***		m3	2,100		歩A・単A
S02123	建設廃材 建設廃材 アスファルトコンクリート廃材 *** S単 - 36号 ***		m3	2,128		歩A・単A
S02123	建設廃材 建設廃材 無筋コンクリート廃材 *** S単 - 37号 ***		m3	2,128		歩A・単A
S02123	建設廃材 建設廃材 既設塩ビ管 *** S単 - 38号 ***		ton	105,000		歩A・単A
S02123	建設廃材 建設廃材 シート類 *** S単 - 39号 ***		ton	105,000		歩A・単A
S02721	【構造物取壊し】 【構造物取壊し】 無筋、なし、機械、昼間施工、しない *** S単 - 40号 ***		m3	8,828		歩A・単A
S07001	パイプライン基礎 パイプライン基礎 砂・砂質土、山砂(SF相当品以上)、山積0.45m3(平積0.35m3)、振動コシ'ク、区分 ,なし、なし *** S単 - 41号 ***		m3	7,488		歩A・単A
S07001	パイプライン基礎 パイプライン基礎 砂・砂質土、山砂(SF相当品以上)、山積0.45m3(平積0.35m3)、タリ'、区分、なし、 なし *** S単 - 42号 ***		m3	8,509		歩A・単A
S07021	硬質ポリ塩化ビニル管人力布設 硬質ポリ塩化ビニル管人力布設 VH、200mm、RR管、5.0m管、0箇所		m	10,954		歩A・単A

事業名	沖永良部農業水利事業
工事名	矢護仁屋支線水路移設工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** S単 - 43号 ***					
S07061	管切断(FRPM管)					
	管切断(FRPM管) 200mm,なし		箇所	8,034		歩A・単A
	*** S単 - 44号 ***					
S07093	空気弁人力据付					
	空気弁人力据付 25mm,急排空気弁,あり		基	12,975		歩A・単A
	*** S単 - 45号 ***					
S08801	【区画線工】					
	【区画線工】 区画線設置,ﾊﾞｲﾄ式(車載式),実線,15cm,なし,昼間施工,豪雪補正なし,...		m	80		歩A・単A
	*** S単 - 46号 ***					
S15002	畦畔設置(土砂流出防止対策)					
	耕地復旧(畦畔) 補助作業及び雑物除去作業,なし		m	1,083		歩A・単A
	*** S単 - 47号 ***					
S15003	耕地復旧(表土掘削・埋戻)[表土掘削費・表土埋戻費]					
	耕地復旧(表土掘削・埋戻) 表土掘削,なし		m ²	77		歩A・単A
	*** S単 - 48号 ***					
S15003	耕地復旧(表土掘削・埋戻)[表土掘削費・表土埋戻費]					
	耕地復旧(表土掘削・埋戻) 表土埋戻,なし		m ²	78		歩A・単A
	*** S単 - 49号 ***					
S15004	耕地復旧(耕起)[積込・運搬費]					
	耕地復旧(耕起) 無		m ²	28		歩A・単A
	*** S単 - 50号 ***					
S18062	ブルーシート敷設・撤去(表土用)					
	土工用マット(シート類)敷設・撤去 敷設～撤去		m ²	204		歩A・単A
	*** S単 - 51号 ***					
S18062	土木シート敷設・撤去(ヤード用)					
	土工用マット(シート類)敷設・撤去 敷設～撤去		m ²	285		歩A・単A
	*** S単 - 52号 ***					
SA0101	SP 掘削					
	SP 掘削 土砂,ﾌﾞﾗｯｸﾞ,無し,無し,5,000m3未満,-,-,-		m3	350.5		歩A・単A
	*** S単 - 53号 ***					
SA0101	仮設ヤード撤去					
	SP 掘削 土砂,ﾌﾞﾗｯｸﾞ,無し,無し,5,000m3未満,-,-,-		m3	350.5		歩A・単A
	*** S単 - 54号 ***					
SA0101	畦畔撤去					
	SP 掘削 土砂,ﾌﾞﾗｯｸﾞ,無し,無し,5,000m3未満,-,-,-		m3	350.5		歩A・単A
	*** S単 - 55号 ***					
SA0102	SP 積込(ルーズ)					
	SP 積込(ルーズ) 土砂,平均施工幅1m以上2m未満		m3	315.9		歩A・単A
	*** S単 - 56号 ***					
SA0102	SP 積込(ルーズ)					
	SP 積込(ルーズ) 土砂,土量50,000m3未満		m3	254.3		歩A・単A
	*** S単 - 57号 ***					
SA0103	SP 床掘り					
	SP 床掘り 土砂,上記以外(小規模),-, -, -		m3	2,151		歩A・単A
	*** S単 - 58号 ***					
SA0121	SP 土砂等運搬					
	標準,ﾊﾞｯｸﾗｸﾞ山積0.45m3(平積0.35m3),土砂(岩塊・玉石混り土含む),無し,0.5km以下		m3	702.3		歩A・単A
	*** S単 - 59号 ***					
SA0121	SP 土砂等運搬					
	標準,ﾊﾞｯｸﾗｸﾞ山積0.45m3(平積0.35m3),土砂(岩塊・玉石混り土含む),無し,4.5km以下		m3	1,341		歩A・単A
	*** S単 - 60号 ***					
SA0121	SP 土砂等運搬					
	標準,ﾊﾞｯｸﾗｸﾞ山積0.8m3(平積0.6m3),土砂(岩塊・玉石混り土含む),無し,15.5km以下		m3	2,427		歩A・単A
	*** S単 - 61号 ***					
SA0121	土砂運搬(現場～建設発生土受入地)					
	標準,ﾊﾞｯｸﾗｸﾞ山積0.8m3(平積0.6m3),土砂(岩塊・玉石混り土含む),無し,4.0km以下		m3	957.7		歩A・単A
	*** S単 - 62号 ***					
SA0141	仮設ヤード盛土					

[illegible]

事業名	沖永良部農業水利事業
工事名	矢護仁屋支線水路移設工事

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	*** S単 - 1号 ***					
S01032	ダンプトラック運搬(特殊)		m3		10.000 m3	歩A 当たり算出
	ダンプトラック運搬(特殊) 土砂,4.0,12.0km以下,山0.45(平0.35)m3,無し,良好			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)土質区分	土砂 4.0		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)運搬機械区分(t積級)	12.0km以下 山0.45(平0.35)m3		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	3)運搬距離					
	4)積込機械区分					
	5)DID区間	無し				
	6)路面条件	良好				
MO3002	ダンプトラック[オンロード・ディゼール] 4t積級	1.040	供用日	8,310	8,642	
W14062	タイヤ消費費 (DT国産・普通・D) 積載重量 4.0 t 積	1.040	供用日	261	271	
P34029	軽油 バール給油	29.000	L	174	5,046	
R01022	運転手(一般)	0.890	人	26,826	23,875	
	合 計				37,834	算出数量 10.000 m3
	単 価		m3		3,783	
	*** S単 - 2号 ***					
S01032	シート類運搬		m3		10.000 m3	歩A 当たり算出
	ダンプトラック運搬(特殊) 土砂,2.0,12.0km以下,山0.80(平0.60)m3,無し,良好			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)土質区分	土砂 2.0		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)運搬機械区分(t積級)	12.0km以下 山0.80(平0.60)m3		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	3)運搬距離					
	4)積込機械区分					
	5)DID区間	無し				
	6)路面条件	良好				
MO3001	ダンプトラック[オンロード・ディゼール] 2t積級	1.980	供用日	5,520	10,930	
W14061	タイヤ消費費 (DT国産・普通・D) 積載重量 2.0 t 積	1.980	供用日	182	360	
P34029	軽油 バール給油	34.000	L	174	5,916	
R01022	運転手(一般)	1.680	人	26,826	45,068	
	合 計				62,274	算出数量 10.000 m3
	単 価		m3		6,227	
	*** S単 - 3号 ***					
S01041	人力土工(盛土・埋戻)		m3		10.000 m3	歩A 当たり算出
	人力土工(盛土・埋戻) 粘性土・礫質土,埋戻,まき出し,振動コンパクタ()			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)土質区分	粘性土・礫質土		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)作業区分	埋戻		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	3)施工区分	まき出し				
	4)締固め区分	振動コンパクタ()				
R01002	特殊作業員	0.340	人	28,764	9,780	
R01003	普通作業員	0.850	人	20,298	17,253	
Y00004	諸雑費 10%	0.100		9,780	978	
	合 計				28,011	算出数量 10.000 m3
	単 価		m3		2,801	
	*** S単 - 4号 ***					
S01041	人力土工(盛土・埋戻)		m3		10.000 m3	歩A 当たり算出
	人力土工(盛土・埋戻) 粘性土・礫質土,埋戻,まき出し,締固めを計上しない			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)土質区分	粘性土・礫質土		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)作業区分	埋戻		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	3)施工区分	まき出し				
	4)締固め区分	締固めを計上しない				
R01003	普通作業員	0.850	人	20,298	17,253	

事業名	沖永良部農業水利事業
工事名	矢護仁屋支線水路移設工事

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	合 計				17,253	算出数量 10.000 m3
	単 価		m3		1,725	
	*** S単 - 5号 ***					
S01041	人力土工(盛土・埋戻)		m3		10.000 m3	歩A 当たり算出
	人力土工(盛土・埋戻) 粘性土・礫質土,埋戻,まき出し,タンバ()			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)土質区分	粘性土・礫質土		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)作業区分	埋戻		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)施工区分	まき出し		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	4)締固め区分	タンバ()				
R01002	特殊作業員					
		0.560	人	28,764	16,108	
R01003	普通作業員					
		0.850	人	20,298	17,253	
Y00004	諸雑費 10%					
		0.100		16,108	1,611	
	合 計				34,972	算出数量 10.000 m3
	単 価		m3		3,497	
	*** S単 - 6号 ***					
S01072	整形工(人力荒仕上げ)		m ²		10.000 m ²	歩A 当たり算出
	整形工(人力荒仕上げ) 土砂			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)土質区分	土砂		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
				基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
R01003	普通作業員					
		0.120	人	20,298	2,436	
	合 計				2,436	算出数量 10.000 m ²
	単 価		m ²		244	
	*** S単 - 7号 ***					
S01082	締固工(振動ロ-ヲ締固め2.5m未満)		m3		1.000 日	歩A 当たり算出
	締固工(振動ロ-ヲ締固め2.5m未満) 路床,0.8~1.1ton,なし			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)工種区分	路床		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)規格区分(ton)	0.8~1.1ton		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)長期割引単価区分	なし		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
F04081	振動ロ-ヲ[ハンドタイプ] 質量0.8~1.1t		日	1.440	2,960	4,262
P34029	軽油 ハンドロ-ヲ給油		L	5.700	174	992
R01002	特殊作業員					
		1.000	人	28,764	28,764	
	合 計				34,018	算出数量 43.000 m3
	単 価		m3		791	
	*** S単 - 8号 ***					
S01082	締固工(振動ロ-ヲ締固め2.5m未満)		m3		1.000 日	歩A 当たり算出
	締固工(振動ロ-ヲ締固め2.5m未満) 路床,3.0~4.0ton,なし			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)工種区分	路床		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)規格区分(ton)	3.0~4.0ton		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)長期割引単価区分	なし		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
F04062	振動ロ-ヲ[搭乗式・コンバインド型・~超低・排対型(~3次)] 質量3.0~4.0t		日	1.600	6,830	10,928
P34029	軽油 ハンドロ-ヲ給油		L	17.000	174	2,958
R01021	運転手(特殊)					
		1.000	人	29,376	29,376	
	合 計				43,262	算出数量 78.000 m3

事業名	沖永良部農業水利事業
工事名	矢護仁屋支線水路移設工事

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	単 価		m3		555	
	*** S単 - 9号 ***					
S01082	締固工(振動ロー締固め2.5m未満)		m3		1,000	歩A 当たり算出
	締固工(振動ロー締固め2.5m未満) 路体,0.8~1.1ton,なし			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)工種区分	路体		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)規格区分(ton)	0.8~1.1ton		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)長期割引単価区分	なし		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
F04081	振動ロー[バド'ガイト'式] 質量0.8~1.1t	1.440	日	2,960	4,262	
P34029	軽油 バド'ル給油	5.700	L	174	992	
R01002	特殊作業員	1.000	人	28,764	28,764	
	合 計				34,018	算出数量 50.000 m3
	単 価		m3		680	
	*** S単 - 10号 ***					
S01082	締固工(振動ロー締固め2.5m未満)		m3		1,000	歩A 当たり算出
	締固工(振動ロー締固め2.5m未満) 路体,3.0~4.0ton,なし			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)工種区分	路体		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)規格区分(ton)	3.0~4.0ton		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)長期割引単価区分	なし		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
F04062	振動ロー[搭乗式・コンバインド型・超低・排対型(~3次)] 質量3.0~4.0t	1.600	日	6,830	10,928	
P34029	軽油 バド'ル給油	17.000	L	174	2,958	
R01021	運転手(特殊)	1.000	人	29,376	29,376	
	合 計				43,262	算出数量 86.000 m3
	単 価		m3		503	
	*** S単 - 11号 ***					
S02111	工具[台付けワイヤ]		供用日		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	工具[台付けワイヤ] φ18×6m			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)機械器具損料コード	M26751		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)機械器具規格	φ18×6m		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)単価の入力	112円		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
M26751	工具[台付けワイヤ] φ18×6m	1.000	供用日	112	112	
	合 計				112	算出数量 1.000 各単位
	単 価				112	
	*** S単 - 12号 ***					
S02111	チェーンバースト[レバ'ブ'ロック]		供用日		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	チェーンバースト[レバ'ブ'ロック] 能力16kN(1.6t) 移動量1.5m			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)機械器具損料コード	M26501		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)機械器具規格	能力16kN(1.6t) 移動量1.5m		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)単価の入力	416円		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
M26501	チェーンバースト[レバ'ブ'ロック] 能力16kN(1.6t) 移動量1.5m	1.000	供用日	416	416	
	合 計				416	算出数量 1.000 各単位
	単 価				416	
	*** S単 - 13号 ***					

事業名	沖永良部農業水利事業
工事名	矢護仁屋支線水路移設工事

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
S02114	H形鋼（杭使用） H形鋼（杭使用） 2 0 0 型 【 賃料 】		t 供用日		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	1)仮設賃料コード 2)仮設材規格 3)単価の入力	G02001 2 0 0 型 【 賃料 】 540円		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
G02001	H形鋼（杭使用） 2 0 0 型 【 賃料 】	1.000	t 供用日	540	540	
	合 計				540	算出数量 1.000 各単位
	単 価				540	
	*** S 単 - 14号 ***					
S02115	土木一般世話役 土木一般世話役		人		1.000 人	歩A 当たり算出
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R01001 基(C)		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
R01001	土木一般世話役	1.000	人	32,130	32,130	
	合 計				32,130	算出数量 1.000 人
	単 価				32,130	
	*** S 単 - 15号 ***					
S02115	特殊作業員 特殊作業員		人		1.000 人	歩A 当たり算出
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R01002 基(C)		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
R01002	特殊作業員	1.000	人	28,764	28,764	
	合 計				28,764	算出数量 1.000 人
	単 価				28,764	
	*** S 単 - 16号 ***					
S02115	普通作業員 普通作業員		人		1.000 人	歩A 当たり算出
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R01003 基(C)		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
R01003	普通作業員	1.000	人	20,298	20,298	
	合 計				20,298	算出数量 1.000 人
	単 価				20,298	
	*** S 単 - 17号 ***					
S02116	メカ形ドレッサー メカ形ドレッサー φ200 離脱防止機能付き,,		本		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	1)資材区分 2)地域資材単価コード(P) 3)地区資材単価コード(J) 4)施設機械資材単価コード(K)	地域資材(Pコード) P96001		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
P96001	メカ形ドレッサー φ200 離脱防止機能付き	1.000	本	79,840	79,840	
	合 計				79,840	算出数量 1.000 各単位
	単 価				79,840	

事業名	沖永良部農業水利事業
工事名	矢護仁屋支線水路移設工事

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** S 単 - 18号 ***					
S02116	メカ形曲管		本		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	メカ形曲管 φ200×5° 5/8 離脱防止機能付き,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分	地域資材 (Pコード)		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)地域資材単価コード (P)	P96002		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード (J)			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	4)施設機械資材単価コード (K)					
P96002	メカ形曲管 φ200×5° 5/8 離脱防止機能付き	1.000	本	89,750	89,750	
	合 計				89,750	算出数量 1.000 各単位
	単 価				89,750	
	*** S 単 - 19号 ***					
S02116	メカ形曲管		本		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	メカ形曲管 φ200×11° 1/4 離脱防止機能付き,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分	地域資材 (Pコード)		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)地域資材単価コード (P)	P96003		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード (J)			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	4)施設機械資材単価コード (K)					
P96003	メカ形曲管 φ200×11° 1/4 離脱防止機能付き	1.000	本	85,910	85,910	
	合 計				85,910	算出数量 1.000 各単位
	単 価				85,910	
	*** S 単 - 20号 ***					
S02116	メカ形曲管		本		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	メカ形曲管 φ200×22° 1/2 離脱防止機能付き,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分	地域資材 (Pコード)		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)地域資材単価コード (P)	P96004		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード (J)			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	4)施設機械資材単価コード (K)					
P96004	メカ形曲管 φ200×22° 1/2 離脱防止機能付き	1.000	本	89,120	89,120	
	合 計				89,120	算出数量 1.000 各単位
	単 価				89,120	
	*** S 単 - 21号 ***					
S02116	メカ形曲管		本		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	メカ形曲管 φ200×45° 離脱防止機能付き,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分	地域資材 (Pコード)		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)地域資材単価コード (P)	P96005		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード (J)			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	4)施設機械資材単価コード (K)					
P96005	メカ形曲管 φ200×45° 離脱防止機能付き	1.000	本	97,510	97,510	
	合 計				97,510	算出数量 1.000 各単位
	単 価				97,510	
	*** S 単 - 22号 ***					
S02116	メカ形フランジT字管		本		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	メカ形フランジT字管 φ200×φ75 離脱防止機能付き,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分	地域資材 (Pコード)		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)地域資材単価コード (P)	P96006		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード (J)			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	4)施設機械資材単価コード (K)					
P96006	メカ形フランジT字管 φ200×φ75 離脱防止機能付き	1.000	本	110,490	110,490	

事業名	沖永良部農業水利事業
工事名	矢護仁屋支線水路移設工事

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	合 計				110,490	算出数量 1.000 各単位
	単 価				110,490	
	*** S 単 - 23号 ***					
S02116	離脱防止金具		組		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	離脱防止金具 VH用 φ200,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード(P) 3)地区資材単価コード(J) 4)施設機械資材単価コード(K)	地域資材(Pコード) P96007		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
P96007	離脱防止金具 VH用 φ200	1.000	組		33,700	
	合 計				33,700	算出数量 1.000 各単位
	単 価				33,700	
	*** S 単 - 24号 ***					
S02116	離脱防止金具		組		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	離脱防止金具 VH用 φ200,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード(P) 3)地区資材単価コード(J) 4)施設機械資材単価コード(K)	地域資材(Pコード) P96007		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
P96007	離脱防止金具 支給品 VH用 φ200	1.000	組		33,700	
	合 計				0	算出数量 1.000 各単位
	単 価				0	
	*** S 単 - 25号 ***					
S02116	フランジ短管		本		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	フランジ短管 φ75 0.74MPa L=200mm,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード(P) 3)地区資材単価コード(J) 4)施設機械資材単価コード(K)	地域資材(Pコード) P96012		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
P96012	フランジ短管 φ75 0.74MPa L=200mm	1.000	本		17,950	
	合 計				17,950	算出数量 1.000 各単位
	単 価				17,950	
	*** S 単 - 26号 ***					
S02116	浅埋設水道用急速空気弁		基		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	浅埋設水道用急速空気弁 φ25 1.00MPa フランジ一体型レバーコック式,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード(P) 3)地区資材単価コード(J) 4)施設機械資材単価コード(K)	地域資材(Pコード) P96011		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
P96011	浅埋設水道用急速空気弁 φ25 1.00MPa フランジ一体型レバーコック式	1.000	基		112,310	
	合 計				112,310	算出数量 1.000 各単位
	単 価				112,310	
	*** S 単 - 27号 ***					
S02116	フランジ短管		本		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	フランジ短管 φ75 1.0MPa L=200mm,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード(P)	地域資材(Pコード) P96013		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	

事業名	沖永良部農業水利事業
工事名	矢護仁屋支線水路移設工事

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	3)地区資材単価コード(J)			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	4)施設機械資材単価コード(K)					
P96013	フランジ短管 φ75 1.0MPa L=200mm	1.000	本	21,490	21,490	
	合 計				21,490	算出数量 1.000 各単位
	単 価				21,490	
	*** S 単 - 28号 ***					
S02116	マンホール蓋		個		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	マンホール蓋			時間の制約:なし	制約作業時間:0.0	
	水道用円形鉄蓋 3号(φ500) 接合部品含む,,			夜間制約作業時間:0.0	冬期補正:なし	
	1)資材区分	地域資材(Pコード)		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)地域資材単価コード(P)	P96014		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード(J)			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	4)施設機械資材単価コード(K)					
P96014	マンホール蓋					
	水道用円形鉄蓋 3号(φ500) 接合部品含む	1.000	個	85,080	85,080	
	合 計				85,080	算出数量 1.000 各単位
	単 価				85,080	
	*** S 単 - 29号 ***					
S02116	水道用レジンコンクリート製ボックス		個		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	水道用レジンコンクリート製ボックス			時間の制約:なし	制約作業時間:0.0	
	円形上部壁 3号 H=200mm,,			夜間制約作業時間:0.0	冬期補正:なし	
	1)資材区分	地域資材(Pコード)		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)地域資材単価コード(P)	P96015		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード(J)			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	4)施設機械資材単価コード(K)					
P96015	水道用レジンコンクリート製ボックス					
	円形上部壁 3号 H=200mm	1.000	個	37,600	37,600	
	合 計				37,600	算出数量 1.000 各単位
	単 価				37,600	
	*** S 単 - 30号 ***					
S02116	水道用レジンコンクリート製ボックス		個		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	水道用レジンコンクリート製ボックス			時間の制約:なし	制約作業時間:0.0	
	円形中部壁 3号 H=300mm,,			夜間制約作業時間:0.0	冬期補正:なし	
	1)資材区分	地域資材(Pコード)		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)地域資材単価コード(P)	P96016		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード(J)			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	4)施設機械資材単価コード(K)					
P96016	水道用レジンコンクリート製ボックス					
	円形中部壁 3号 H=300mm	1.000	個	25,600	25,600	
	合 計				25,600	算出数量 1.000 各単位
	単 価				25,600	
	*** S 単 - 31号 ***					
S02116	水道用レジンコンクリート製ボックス		個		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	水道用レジンコンクリート製ボックス			時間の制約:なし	制約作業時間:0.0	
	円形下部壁 3号 H=200mm,,			夜間制約作業時間:0.0	冬期補正:なし	
	1)資材区分	地域資材(Pコード)		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)地域資材単価コード(P)	P96017		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード(J)			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	4)施設機械資材単価コード(K)					
P96017	水道用レジンコンクリート製ボックス					
	円形下部壁 3号 H=200mm	1.000	個	19,400	19,400	
	合 計				19,400	算出数量 1.000 各単位
	単 価				19,400	
	*** S 単 - 32号 ***					
S02116	水道用レジンコンクリート製ボックス		個		1.000 各単位	歩A 当たり算出

事業名	沖永良部農業水利事業
工事名	矢護仁屋支線水路移設工事

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	水道用レジンコンクリート製ボックス 円形低版 3号 H=40mm, ,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード(P)	地域資材(Pコード) P96018		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード(J) 4)施設機械資材単価コード(K)			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P96018	水道用レジンコンクリート製ボックス 円形低版 3号 H=40mm	1.000	個	22,100	22,100	
	合 計				22,100	算出数量 1.000 各単位
	単 価				22,100	
	*** S 単 - 33号 ***					
S02116	埋設物標示テープ		巻		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	埋設物標示テープ 幅150mm 50m 2倍幅 リフレクタ, ,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード(P)	地域資材(Pコード) P39101		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード(J) 4)施設機械資材単価コード(K)			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P39101	埋設物標示テープ 幅150mm 50m 2倍幅 リフレクタ	1.000	巻	8,500	8,500	
	合 計				8,500	算出数量 1.000 各単位
	単 価				8,500	
	*** S 単 - 34号 ***					
S02116	購入土		m3		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	購入土 ,コーラル、粒径10cm以下、			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード(P)	地区資材(Jコード)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード(J) 4)施設機械資材単価コード(K)	J96001		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
J96001	購入土 コーラル、粒径10cm以下	1.000	m3	2,100	2,100	
	合 計				2,100	算出数量 1.000 各単位
	単 価				2,100	
	*** S 単 - 35号 ***					
S02123	建設廃材		m3		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	建設廃材 アスファルトコンクリート廃材			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)地域資材単価コード 2)資材規格 3)単価の入力	P52003 アスファルトコンクリート廃材 2,128円		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
P52003	建設廃材 アスファルトコンクリート廃材	1.000	m3	2,128	2,128	
	合 計				2,128	算出数量 1.000 各単位
	単 価				2,128	
	*** S 単 - 36号 ***					
S02123	建設廃材		m3		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	建設廃材 無筋コンクリート廃材			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)地域資材単価コード 2)資材規格 3)単価の入力	P52001 無筋コンクリート廃材 2,128円		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
P52001	建設廃材 無筋コンクリート廃材	1.000	m3	2,128	2,128	
	合 計				2,128	算出数量 1.000 各単位
	単 価				2,128	

事業名	沖永良部農業水利事業
工事名	矢護仁屋支線水路移設工事

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	*** S 単 - 37号 ***					
S02123	建設廃材		ton		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	建設廃材 既設塩ビ管			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)地域資材単価コード 2)資材規格 3)単価の入力	P96019 既設塩ビ管 105,000円		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
P96019	建設廃材 既設塩ビ管	1,000	ton	105,000	105,000	
	合 計				105,000	算出数量 1,000 各単位
	単 価				105,000	
	*** S 単 - 38号 ***					
S02123	建設廃材		ton		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	建設廃材 シート類			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)地域資材単価コード 2)資材規格 3)単価の入力	P96025 シート類 105,000円		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
P96025	建設廃材 シート類	1,000	ton	105,000	105,000	
	合 計				105,000	算出数量 1,000 各単位
	単 価				105,000	
	*** S 単 - 39号 ***					
S02721	【構造物取壊し】		m3		1,000 m3	歩A 当たり算出
	【構造物取壊し】 無筋,なし,機械,昼間施工,しない			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)作業区分 2)時間的制約 3)施工区分 4)施工区分 5)低騒音・低振動対策	無筋 なし 機械 昼間施工 しない		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
A73501	構造物とりこわし工無筋構造物 制約無 機械 機労 昼間	1,000	m3	8,828	8,828	
	合 計				8,828	算出数量 1,000 m3
	単 価		m3		8,828	
	*** S 単 - 40号 ***					
S07001	パイプライン基礎		m3		10,000 m3	歩A 当たり算出
	パイプライン基礎 砂・砂質土,山砂(SF相当品以上),山積0.45m3(平積0.35m3),振動コン パクタ,区分 ,なし,なし			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)基礎区分 2)材料区分 3)パ ッカ杓規格 4)締固め機械 5)締固め区分 6)単価0円区分(基礎材) 7)長期割引単価区分(賃料機械)	砂・砂質土 山砂(SF相当品以上) 山積0.45m3(平積0.35m3) 振動コンパ クタ 区分 なし なし		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
J03203	山砂 クッション用(SF、S-F、S-FG、SG-F)	13,200	m3	2,800	36,960	
R01001	土木一般世話役	0,250	人	32,130	8,033	
R01003	普通作業員	0,920	人	20,298	18,674	
R01002	特殊作業員	0,200	人	28,764	5,753	
Y00004	諸雑費 12%	0,120		5,753	690	
F08012	パ ッカ杓[加-ラ型・～超低・排対型(～3次)] 山積0.45m3(平積0.35m3)	0,140	日	9,950	1,393	
P34029	軽油 パ ト-給油	4,200	L	174	731	

事業名	沖永良部農業水利事業
工事名	矢護仁屋支線水路移設工事

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
R01021	運転手（特殊）	0.090	人	29,376	2,644	
	合 計				74,878	算出数量 10.000 m3
	単 価		m3		7,488	
	*** S単 - 41号 ***					
S07001	パイプライン基礎		m3		10.000 m3	歩A 当たり算出
	パイプライン基礎 砂・砂質土、山砂(SF相当品以上)、山積0.45m3(平積0.35m3)、ｸﾞﾗﾝﾄﾞ、区 分、なし、なし			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
	1)基礎区分 2)材料区分 3)ﾊﾞｯｸﾌﾙ規格 4)締固め機械 5)締固め区分 6)単価0円区分(基礎材) 7)長期割引単価区分(賃料機械)	砂・砂質土 山砂(SF相当品以上) 山積0.45m3(平積0.35m3) ｸﾞﾗﾝﾄﾞ 区分 なし なし				
J03203	山砂 クッション用(SF、S-F、S-FG、SG-F)	13.200	m3	2,800	36,960	
R01001	土木一般世話役	0.320	人	32,130	10,282	
R01003	普通作業員	1.090	人	20,298	22,125	
R01002	特殊作業員	0.340	人	28,764	9,780	
Y00004	諸雑費 12%	0.120		9,780	1,174	
F08012	ﾊﾞｯｸﾌﾙ[ｸﾗｰ型・～超低・排対型(～3次)] 山積0.45m3(平積0.35m3)	0.140	日	9,950	1,393	
P34029	軽油 ﾊﾞﾄﾘｰ給油	4.200	L	174	731	
R01021	運転手（特殊）	0.090	人	29,376	2,644	
	合 計				85,089	算出数量 10.000 m3
	単 価		m3		8,509	
	*** S単 - 42号 ***					
S07021	硬質ポリ塩化ビニル管人力布設		m		10.000 m	歩A 当たり算出
	硬質ポリ塩化ビニル管人力布設 VH、200mm、RR管、5.0m管、0箇所			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
	1)管種区分 2)管径区分(mm) 3)形状区分 4)管長区分 5)接合箇所	VH 200mm RR管 5.0m管 0箇所				
P05159	農業用水用硬質ポリ塩化ビニル管（VH） RR片受直管 径200 長5.0m	1.950	本	48,900	95,355	
Y00004	雑材料費	0.020		95,355	1,907	
R01001	土木一般世話役	0.100	人	32,130	3,213	
R01002	特殊作業員	0.160	人	28,764	4,602	
R01003	普通作業員	0.220	人	20,298	4,466	
	合 計				109,543	算出数量 10.000 m
	単 価		m		10,954	
	*** S単 - 43号 ***					
S07061	管切断(FRPM管)		箇所		1.000 箇所	歩A 当たり算出
	管切断(FRPM管) 200mm、なし			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
	1)管径区分(mm) 2)長期割引単価区分(賃料機械)	200mm なし				
F06022	パイプカッター -	0.100	日	1,650	165	

事業名	沖永良部農業水利事業
工事名	矢護仁屋支線水路移設工事

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
R01001	土木一般世話役					
		0.040	人	32,130	1,285	
R01002	特殊作業員					
		0.110	人	28,764	3,164	
R01003	普通作業員					
		0.150	人	20,298	3,045	
Y00004	諸雑費 5%					
		0.050		7,494	375	
	合 計				8,034	算出数量 1.000 箇所
	単 価		箇所		8,034	
	*** S 単 - 44号 ***					
S07093	空気弁人力据付		基		1.000 基	歩 A 当たり算出
	空気弁人力据付 25mm,急排空気弁,あり			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)口径区分(mm) 2)種別区分	25mm 急排空気弁		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)単価0円区分(空気弁)	あり		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P09309	水道用急速空気弁 FC製 7.5K 径25 合成樹脂塗装	1.000	個	0	0	
R01001	土木一般世話役					
		0.110	人	32,130	3,534	
R01002	特殊作業員					
		0.180	人	28,764	5,178	
R01003	普通作業員					
		0.210	人	20,298	4,263	
	合 計				12,975	算出数量 1.000 基
	単 価		基		12,975	
	*** S 単 - 45号 ***					
S08801	【区画線工】		m		1.000 m	歩 A 当たり算出
	【区画線工】 区画線設置,ﾊﾞｲﾄ式(車載式),実線,15cm,なし,昼間施工,豪雪補 正なし,,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)作業区分 2)規格(区画線設置) 3)仕様(区画線設置) 4)幅(区画線設置) 5)時間的制約(区画線設置) 6)施工区分 7)豪雪補正の有無(区画線設置) 12)排水性舗装への施工 13)未供用区間への施工	区画線設置 ﾊﾞｲﾄ式(車載式) 実線 15cm なし 昼間施工 豪雪補正なし - 供用区間施工		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
A66101	区画線設置 ﾎﾞｲﾄ式(車載式) 供用区間 豪雪無 実線15cm 時間的制約無 機・労 昼間単価	1.000	m	80.11	80	
	合 計				80	算出数量 1.000 m
	単 価		m		80	
	*** S 単 - 46号 ***					
S15002	畦畔設置(土砂流出防止対策)		m		10.000 m	歩 A 当たり算出
	耕地復旧(畦畔) 補助作業及び雑物除去作業,なし			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)補助労務の作業内容 2)長期割引単価区分(賃料機械)	補助作業及び雑物除去作業 なし		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
F08012	ﾊﾞｯｸﾎﾞｰﾄﾞ[ｸﾗｰ型・～超低・排対型(～3次)] 標準ﾊﾞｯｸﾄ容量 山積0.45m3(平積0.35m3)	0.190	日	9,950	1,891	
P34029	軽油 ﾊﾞﾄﾙ給油	6.100	L	174	1,061	
R01021	運転手(特殊)					
		0.130	人	29,376	3,819	
R01003	普通作業員 (補助労務)					
		0.200	人	20,298	4,060	
	合 計				10,831	算出数量 10.000 m
	単 価		m		1,083	

事業名	沖永良部農業水利事業
工事名	矢護仁屋支線水路移設工事

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** S 単 - 47号 ***					
S15003	耕地復旧(表土掘削・埋戻)[表土掘削費・表土埋戻費]		m ²		1,000	歩A 当たり算出
	耕地復旧(表土掘削・埋戻) 表土掘削,なし			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)施工区分 2)長期割引単価区分(賃料機械)	表土掘削 なし		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
F08015	ﾊﾞｯｸﾙ[ｸﾏﾗ型・～超低・排対型(～2014)] 標準ﾊﾞｯｸﾙ容量 山積0.8m3(平積0.6m3)	1.390	日		16,800	23,352
P34029	軽油 ﾊﾞﾄﾙ給油	88.000	L		174	15,312
R01021	運転手(特殊)	1.000	人		29,376	29,376
	合 計				68,040	算出数量 887.000 m ²
	単 価		m ²		77	
	*** S 単 - 48号 ***					
S15003	耕地復旧(表土掘削・埋戻)[表土掘削費・表土埋戻費]		m ²		1,000	歩A 当たり算出
	耕地復旧(表土掘削・埋戻) 表土埋戻,なし			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)施工区分 2)長期割引単価区分(賃料機械)	表土埋戻 なし		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
F08015	ﾊﾞｯｸﾙ[ｸﾏﾗ型・～超低・排対型(～2014)] 標準ﾊﾞｯｸﾙ容量 山積0.8m3(平積0.6m3)	1.370	日		16,800	23,016
P34029	軽油 ﾊﾞﾄﾙ給油	78.000	L		174	13,572
R01021	運転手(特殊)	1.000	人		29,376	29,376
	合 計				65,964	算出数量 842.000 m ²
	単 価		m ²		78	
	*** S 単 - 49号 ***					
S15004	耕地復旧(耕起)[積込・運搬費]		m ²		100.000	歩A 当たり算出
	耕地復旧(耕起) 無			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)石礫・雑物除去	無		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
M35062	農用ﾄﾗｸﾞ[乗用・ﾎｲｰﾙ型] 四輪駆動 22kw級(30PS)	0.290	時間		2,330	676
P34029	軽油 ﾊﾞﾄﾙ給油	0.800	L		174	139
R01022	運転手(一般)	0.060	人		26,826	1,610
Y00004	諸雑費 14%	0.140			2,425	340
	合 計				2,765	算出数量 100.000 m ²
	単 価		m ²		28	
	*** S 単 - 50号 ***					
S18062	ブルーシート敷設・撤去(表土用)		m ²		100.000	歩A 当たり算出
	土工用ﾏｯﾄ(ｼｰﾄ類)敷設・撤去 敷設～撤去			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)施工区分 2)土木安定用材の1m ² 当たり単価	敷設～撤去 102		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
P26102	土木安定用材(ﾏｯﾄ・ｼｰﾄ類)	104.000	m ²		102	10,608
R01003	普通作業員	0.480	人		20,298	9,743
	合 計				20,351	算出数量 100.000 m ²

事業名	沖永良部農業水利事業
工事名	矢護仁屋支線水路移設工事

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	単 価		m ²		204	
	*** S 単 - 51号 ***					
S18062	土木シート敷設・撤去(ヤード用)		m ²		100.000 m	歩A 当たり算出
	土工用マット(シート類)敷設・撤去 敷設～撤去			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)施工区分	敷設～撤去		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)土木安定用材の1m ² 当たり単価	180		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P26102	土木安定用材(マット・シート類)	104.000	m ²	180	18,720	
R01003	普通作業員	0.480	人	20,298	9,743	
	合 計				28,463	算出数量 100.000 m ²
	単 価		m ²		285	
	*** S 単 - 52号 ***					
SA0101	SP 掘削		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
	SP 掘削 土砂,オープンカット,無し,無し,5,000m3未満,-,-,-			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	1)土質	土砂				
	2)施工方法	オープンカット				
	3)押土の有無	無し				
	4)障害の有無	無し				
	5)施工数量	5,000m3未満				
	6)火薬使用	-				
	7)破砕片除去の有無	-				
	8)集積押土の有無	-				
	単 価		m3		350.5	
	*** S 単 - 53号 ***					
SA0101	仮設ヤード撤去		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
	SP 掘削 土砂,オープンカット,無し,無し,5,000m3未満,-,-,-			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	1)土質	土砂				
	2)施工方法	オープンカット				
	3)押土の有無	無し				
	4)障害の有無	無し				
	5)施工数量	5,000m3未満				
	6)火薬使用	-				
	7)破砕片除去の有無	-				
	8)集積押土の有無	-				
	単 価		m3		350.5	
	*** S 単 - 54号 ***					
SA0101	畦畔撤去		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
	SP 掘削 土砂,オープンカット,無し,無し,5,000m3未満,-,-,-			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	1)土質	土砂				
	2)施工方法	オープンカット				
	3)押土の有無	無し				
	4)障害の有無	無し				
	5)施工数量	5,000m3未満				
	6)火薬使用	-				
	7)破砕片除去の有無	-				
	8)集積押土の有無	-				

事業名	沖永良部農業水利事業
工事名	矢護仁屋支線水路移設工事

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	単 価		m3		350.5	
	*** S 単 - 55号 ***					
SA0102	SP 積込(ルーズ)		m3		1.000 m3	歩 A 当たり算出
	SP 積込(ルーズ)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	土砂,平均施工幅1m以上2m未満			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	1)土質 2)作業内容	土砂 平均施工幅1m以上2m未満				
	単 価		m3		315.9	
	*** S 単 - 56号 ***					
SA0102	SP 積込(ルーズ)		m3		1.000 m3	歩 A 当たり算出
	SP 積込(ルーズ)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	土砂,土量50,000m3未満			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	1)土質 2)作業内容	土砂 土量50,000m3未満				
	単 価		m3		254.3	
	*** S 単 - 57号 ***					
SA0103	SP 床掘り		m3		1.000 m3	歩 A 当たり算出
	SP 床掘り			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	土砂,上記以外(小規模),-, -,			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	1)土質 2)施工方法 3)土留方式の種類 4)障害の有無	土砂 上記以外(小規模) - -				
	単 価		m3		2,151	
	*** S 単 - 58号 ***					
SA0121	SP 土砂等運搬		m3		1.000 m3	歩 A 当たり算出
	SP 土砂等運搬			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	標準,ハ` ヱ杓山積0.45m3(平積0.35m3),土砂(岩塊・玉石混り土含む), 無し,0.5km以下			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	1)土砂等発生現場 2)積込機種・規格	標準 ハ` ヱ杓山積0.45m3(平積0.35m3)				
	3)土質 4)DID区間の有無 5)運搬距離	土砂(岩塊・玉石混り土含む) 無し 0.5km以下				
	単 価		m3		702.3	
	*** S 単 - 59号 ***					
SA0121	SP 土砂等運搬		m3		1.000 m3	歩 A 当たり算出
	SP 土砂等運搬			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	標準,ハ` ヱ杓山積0.45m3(平積0.35m3),土砂(岩塊・玉石混り土含む), 無し,4.5km以下			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	1)土砂等発生現場 2)積込機種・規格	標準 ハ` ヱ杓山積0.45m3(平積0.35m3)				

事業名	沖永良部農業水利事業
工事名	矢護仁屋支線水路移設工事

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	3)土質 4)DID区間の有無 5)運搬距離	土砂(岩塊・玉石混り土含む) 無し 4.5km以下				
	単 価		m3		1,341	
	*** S単 - 60号 ***					
SA0121	SP 土砂等運搬 SP 土砂等運搬 標準,バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3),土砂(岩塊・玉石混り土含む),無し,15.5km以下		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
	1)土砂等発生現場 2)積込機種・規格 3)土質 4)DID区間の有無 5)運搬距離	標準 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) 土砂(岩塊・玉石混り土含む) 無し 15.5km以下				
	単 価		m3		2,427	
	*** S単 - 61号 ***					
SA0121	土砂運搬(現場～建設発生土受入地) SP 土砂等運搬 標準,バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3),土砂(岩塊・玉石混り土含む),無し,4.0km以下		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
	1)土砂等発生現場 2)積込機種・規格 3)土質 4)DID区間の有無 5)運搬距離	標準 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) 土砂(岩塊・玉石混り土含む) 無し 4.0km以下				
	単 価		m3		957.7	
	*** S単 - 62号 ***					
SA0141	仮設ヤード盛土 SP 路体(築堤)盛土・埋戻 4.0m以上,20,000m3未満,無し,なし		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
	1)施工幅員 2)施工数量 3)障害の有無 4)長期割引単価区分	4.0m以上 20,000m3未満 無し なし				
	単 価		m3		276.1	
	*** S単 - 63号 ***					
SA0142	SP 路床盛土 SP 路床盛土 2.5m以上4.0m未満,-,-,なし		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
	1)施工幅員 2)施工数量 3)障害の有無 4)長期割引単価区分	2.5m以上4.0m未満 - - なし				
	単 価		m3		1,028	
	*** S単 - 64号 ***					

事業名	沖永良部農業水利事業
工事名	矢護仁屋支線水路移設工事

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
SA0152	SP 法面整形		m ²		1.000 m ²	歩 A 当たり算出
	SP 法面整形 切土部、-,無し、け質土、砂及び砂質土、粘性土、なし			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	1)整形箇所 2)法面締固めの有無 3)現場制約の有無 4)土質 5)長期割引単価区分	切土部 - 無し け質土、砂及び砂質土、粘性土 なし				
	単 価		m ²		957.6	
	*** S 単 - 65号 ***					
SA0221	アスファルト殻		m ³		1.000 m ³	歩 A 当たり算出
	SP 殻運搬 舗装版破碎,機械積込(舗装版厚15cm以下),無し,6.5km以下,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	1)殻発生作業 2)積込工法区分 3)DID区間の有無 4)運搬距離	舗装版破碎 機械積込(舗装版厚15cm以下) 無し 6.5km以下				
	単 価		m ³		3,206	
	*** S 単 - 66号 ***					
SA0221	コンクリート殻		m ³		1.000 m ³	歩 A 当たり算出
	SP 殻運搬 コンクリート(無筋)構造物とこわし,機械積込,無し,5.7km以下,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	1)殻発生作業 2)積込工法区分 3)DID区間の有無 4)運搬距離	コンクリート(無筋)構造物とこわし 機械積込 無し 5.7km以下				
	単 価		m ³		1,447	
	*** S 単 - 67号 ***					
SA0222	SP 舗装版破碎		m ²		1.000 m ²	歩 A 当たり算出
	SP 舗装版破碎 アスファルト舗装版,無し,不要,15cm以下,-,有り,なし			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	1)舗装版種別 2)障害等の有無 3)騒音振動対策 4)舗装版厚 5)Co+As(加-)舗装によるAs舗装 6)積込作業の有無 7)長期割引単価区分	アスファルト舗装版 無し 不要 15cm以下 - 有り なし				
	単 価		m ²		233.6	
	*** S 単 - 68号 ***					
SA0223	SP 舗装版切断		m		1.000 m	歩 A 当たり算出
	SP 舗装版切断 アスファルト舗装版,15cm以下,-,-			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	

事業名	沖永良部農業水利事業
工事名	矢護仁屋支線水路移設工事

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	1)舗装版種別 2)アスファルト舗装版厚 3)コンクリート舗装版厚 4)コンクリート+アスファルト(加-)舗装版	アスファルト舗装版 15cm以下 - -				
	単 価		m		693.6	
	*** S単 - 69号 ***					
SA0311	SP コンクリート		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
	SP コンクリート 小型構造物,人力打設,計上する,-,一般養生,-,無し,-,,18-8-40(高 炉B) W/C65%			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
	1)構造物種別 2)打設工法 3)コンクリートの計上 4)設計日打設量 5)養生工の種類 6)圧送管延長距離区分 7)現場内小運搬の有無 8)打設高さ、水平打設距離 10)規格区分	小型構造物 人力打設 計上する - 一般養生 - 無し - 18-8-40(高炉B) W/C65%				
	単 価		m3		41,260	
	*** S単 - 70号 ***					
SA0312	SP 型枠		m ²		1.000 m ²	歩A 当たり算出
	SP 型枠 一般型枠,小型構造物			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
	1)型枠の種類 2)構造物の種類	一般型枠 小型構造物				
	単 価		m ²		8,445	
	*** S単 - 71号 ***					
SA0832	SP 下層路盤(車道・路肩部)現場発生材		m ²		1.000 m ²	歩A 当たり算出
	SP 下層路盤(車道・路肩部) 200mm,1層施工,砕石,なし,路盤材(各種)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
	1)全仕上り厚 2)施工区分 3)材料 4)長期割引単価区分 5)材料規格の選択	200mm 1層施工 砕石 なし 路盤材(各種)				
J96002	現場発生材		m3			材変
	単 価		m ²		276.1	
	*** S単 - 72号 ***					
SA0834	SP 上層路盤(車道・路肩部)		m ²		1.000 m ²	歩A 当たり算出
	SP 上層路盤(車道・路肩部) 路盤材,粒度調整砕石 M-30,-,-,,1層施工,なし,0mm,100mm			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
	1)材料区分 2)平均幅員 3)瀝青材の有無 4)路盤材の有無 5)施工区分 6)瀝青材区分	路盤材 - なし あり 1層施工 -				

九州農政局

九州農政局

事業名	沖永良部農業水利事業
工事名	矢護仁屋支線水路移設工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** T単 - 1号 ***					
T00001	硬質塩化ビニル管人力撤去		m		10,000	歩A 当たり算出
	VH200、RR管、5m					
S02115	土木一般世話役	0.050	人	32,130	1,607	S単 14号
S02115	特殊作業員	0.080	人	28,764	2,301	S単 15号
S02115	普通作業員	0.110	人	20,298	2,233	S単 16号
	合 計				6,141	算出数量 10.000 m
	単 価		m		614	
	*** T単 - 2号 ***					
T00002	空気弁人力撤去		基		1,000	歩A 当たり算出
	急速空気弁φ25(0.74MPa)流用					
S02115	土木一般世話役	0.055	人	32,130	1,767	S単 14号
S02115	特殊作業員	0.090	人	28,764	2,589	S単 15号
S02115	普通作業員	0.105	人	20,298	2,131	S単 16号
	合 計				6,487	算出数量 1.000 基
	単 価		基		6,487	
	*** T単 - 3号 ***					
T00005	区画線工		m		1,000.000	歩A 当たり算出
	材料費					
P35300	道路用塗料 トラフィックペイント(JIS K 5665) 常温式 1種B 白	50.000	L	645	32,250	
P35313	ガラスビーズ(JIS R 3301) 1号(0.106~0.850mm)	39.000	kg	165	6,435	
P34029	軽油 バレル給油	33.000	L	174	5,742	
Y00004	雑品	0.030		44,427	1,333	
	合 計				45,760	算出数量 1,000.000 m
	単 価		m		46	
	*** T単 - 4号 ***					
T00100	空気弁室設置(4 - 1号)		基		1,000	歩A 当たり算出
	急速空気弁φ25(0.74MPa)流用					
S02115	普通作業員	0.100	人	20,298	2,030	S単 16号
S02116	マンホール蓋 水道用円形鉄蓋 3号(φ500) 接合部品含む,,	1.000	個	85,080	85,080	S単 28号
S02115	普通作業員	0.090	人	20,298	1,827	S単 16号
S02116	水道用レジンコンクリート製ボックス 円形上部壁 3号 H=200mm,,	1.000	個	37,600	37,600	S単 29号
S02116	水道用レジンコンクリート製ボックス 円形中部壁 3号 H=300mm,,	1.000	個	25,600	25,600	S単 30号
S02116	水道用レジンコンクリート製ボックス 円形下部壁 3号 H=200mm,,	1.000	個	19,400	19,400	S単 31号
S02116	水道用レジンコンクリート製ボックス 円形低版 3号 H=40mm,,	1.000	個	22,100	22,100	S単 32号
	合 計				193,637	算出数量 1.000 基
	単 価		基		193,637	
	*** T単 - 5号 ***					
T00102	空気弁室設置(4 - 2号)		基		1,000	歩A 当たり算出

九州農政局

令和6年度 沖永良部農業水利事業

矢護仁屋支線水路移設工事

特 別 仕 様 書

九州農政局

沖永良部農業水利事業所

第1章 総則

令和6年度沖永良部農業水利事業 矢護仁屋支線水路移設工事の施工に当たっては、農林水産省農村振興局制定「土木工事共通仕様書」（以下、「共通仕様書」という。）に基づいて実施する。

なお、共通仕様書に対する特記及び追加事項は、この特別仕様書によるものとする。

第2章 工事内容

1. 目的

本工事は、国営沖永良部土地改良事業計画に基づき、矢護仁屋支線水路の移設工事を行うものである。

2. 工事場所

鹿児島県大島郡知名町大字田皆地内

3. 工事概要

本工事は、管水路工事で、その概要は次のとおりである。

水路延長 L=256.40m S L=256.896m

施工始点 No.12+89.11

施工終点 No.15+44.49

硬質ポリ塩化ビニル管 VH管 呼び径 200mm

既設管撤去 L=255.38m

4. 工事数量

別紙-1「工事数量表」のとおりである。

第3章 施工条件

1. 工事期間中の休業日

工事期間中の休業日としては、雨天・休日等78日を見込んでいる。

なお、休業日には、土曜日、日曜日、祝日、年末年始休暇を含んでいる。

2. 現場技術員

本工事は、共通仕様書第1編1-1-9に規定している現場技術員を配置する。

なお、氏名等については、別に通知する。

3. 施工しない日

原則、土曜日及び日曜日、年末年始休暇（12月29日～1月3日）。

ただし、週休2日の取得に要する費用を計上する試行工事のうち、週休2日の実施に取り組む工事については、提出する実施計画書によるものとする。

なお、冬期間の気象条件等により、上記の工事を施工しない日において、やむをえず施工が必要となった場合は監督職員と協議するものとする。

4. 施工をしない時間帯

原則、平日の午後6時から午前8時まで。

なお、冬期間の気象条件等により上記の工事を施工しない時間帯において、やむをえず施工が必要となった場合は監督職員と協議するものとする。

5. 工期

本工事は、受注者の円滑な工事施工体制を確保するため、事前に建設資材、建設労働者の確保などが図れる余裕期間と実工期を合わせた全体工期を設定した工事であり、発注者が示した工事完了期限までの間で、受注者は工事の始期（工事開始日）及び終期を任意に設定できる。なお、受注者は、契約を締結するまでの間に、様式1により、工事の始期及び終期を通知しなければならない。

ただし、受注者は、発注者が本工事の積算上の工期としている167日間よりも短い期間を工期として設定しようとする場合には、落札決定後、速やかに様式1と併せて、休日を確保していることや適切な工程による工事であることを説明できる理由書及び工程表を提出しなければならない。

工事の始期までの余裕期間内は、主任技術者又は監理技術者を配置することを要しない。また、現場に搬入しない資材等の手配等を行うことができるが、資材の搬入や仮設物の設置等、工事の着手を行ってはならない。

なお、余裕期間内に行う手配等は受注者の責により行うものとする。

全体工期：契約締結の日から令和7年3月12日（工事完了期限日）まで

6. CORINS への登録

技術者の従事期間は、契約（変更の場合は、変更契約）工期をもって登録することとし、余裕期間を含まないことに留意すること。

第4章 現場条件

1. 土質

本工事の施工場所の土質は、礫質土及び粘性土を想定している。

2. 第三者に対する措置

（1）土砂流出防止対策

1）土砂流出防止対策について、工事施工時の土砂流出防止対策に万全の注意を払い、鹿児島県大島支庁「土砂流出防止の進め方ー防止対策方針・実施要領集ー」に準拠し、その防止に努めるものとする。

①掘削及び盛土の施工において、降雨による法面部の浸食等の恐れがある場合は、浸食防止等に努めなければならない。

②本工事は土工作業を行うことから、特に排水処理等、現場管理を徹底するものとする。

（2）騒音、振動対策

騒音、振動等の対策については十分に配慮するとともに、地域住民及び営農者との協調を図り、工事の円滑な進捗に努めなければならない。

なお、第三者との協議において対策を講じる必要がある場合には、本工事に騒音、振動調査等必要な調査を追加することがある。

（3）保安対策

本工事における交通誘導警備員は計上していないが、現地交通状況等により必要な場合は、監督職員と協議するものとする。

（4）交通対策

県道国頭知名線の施工は、片側交互通行により一般車両等の通行を確保しなければならない。

（5）営農対策

工事施工に当たっては、周辺の農地では耕作が行われているので、営農に支障がないように努めなければならない。

3. 関係機関との調整

発注者において関係する道路協議等は了しているが、施工計画を作成する段階で受注者は、発注者と協議内容の確認を行うものとする。

4. 地下埋設物の確認

工事区域内には水道管等が埋設されているので、事前に埋設位置を確認し事故防止に努めなければならない。

第5章 指定仮設

1. 建設発生土受入地

(1) 建設発生土受入地は、図面に示す箇所とし、その名称、搬出予定量は次のとおりである。

名 称	地 先 名	搬出予定量	摘 要
建設発生土受入地	鹿児島県大島郡知名町大字 住吉地内	184m ³	土砂

(2) 建設発生土受入地への搬出にあたっては、ダンプ放土するものとする。

2. 仮回し道路

始点部及び終点部既設管への接続の際は、図面にに基づき仮回し道路を設置しなければならない。

また、一般通行に支障をきたさないよう受注者の責任において維持管理をしなければならない。

第6章 工事用地等

1. 発注者が確保している用地

発注者が確保している工事用地及び工事施工上必要な用地（以下「工事用地等」という。）は図面に示すとおりである。

2. 工事用地等の使用

工事用地等の使用に当たっては、工事施工に先立ち、監督職員の立会のうえ、用地境界、使用条件等の確認を行わなければならない。

第7章 支給材料

1. 支給材料

支給する材料は、次のとおりである。

品名	規格	単位	数量
離脱防止金具	φ 200mm	組	8

2. 引渡し場所

九州農政局沖永良部農業水利事業所（知名町知名 85 番地）

3. 引渡し時期

監督職員と打合せのうえ決定するものとする。

4. 引渡し方法

引渡し及び引渡し場所から工事現場までの運搬は、受注者の責任において行うものとする。

第8章 工事用電力

本工事に使用する電力設備は、受注者の責任において準備しなければならない。

第9章 工事用材料

1. 規格及び品質

本工事で使用する主要材料の規格及び品質は次のとおりである。

なお、任意仮設等で使用する資材については、木材利用の促進に留意しなければならない。

(1) 石材及び骨材

基礎砂 日本統一土質分類によるS F相当以上

粒度調整砕石 M-30

(2) コンクリート

コンクリートは、レディミクストコンクリートとし、種類は次のとおりとする。

種 類	呼び強度 (N/mm ²)	スランプ (cm)	粗骨材の 最大寸法 (mm)	水セメント比 W/C (%)	セメントの 種類による 記号	使 用 目 的
無筋コンクリート	18	8	40	65 以下	BB	横断暗渠保護工

(3) 管材

硬質ポリ塩化ビニル管

直 管 J I S K 6 7 4 1

異形管 J W W A K 1 2 8

(4) 弁類

浅埋設水道用急速空気弁 φ25mm 1.00Mpa フランジ一体型レバーコック式

(5) コンクリート二次製品

水道用レジンコンクリート製ボックス JWWA K 148 円形3号 RB25

(6) 鉄鋼材

1) マンホール蓋 JWWA B 132 水道用円形鉄蓋φ500 T-25 (施設名及び「農」マーク付)

2) 離脱防止金具 φ200mm

(7) その他

埋設物表示テープ 幅150mm ダブル ポリエチレン製、白色 (農業用水管用)

2. 見本又は資料提出

主要材料及び次に示す工事材料は、使用前に試験成績書、見本、カタログ等を監督職員に提出して承諾を得なければならない。

なお、これ以外の材料についても監督職員が提出を指示する場合がある。

材 料 名	提 出 物
石材及び骨材	試験成績表、粒度分布表
管材	試験成績書、カタログ
コンクリート	試験成績書、配合表
コンクリート二次製品	試験成績書、カタログ
鉄鋼材	試験成績書、カタログ
その他材料	カタログ又は試験成績書等

3. 監督職員の検査又は試験

次に示す工事材料は、使用前に監督職員の検査又は試験を受けなければならない。

材 料 名	検査・試験項目	備 考
管材	寸法・外観	現場搬入時
コンクリート二次製品	寸法・外観	現場搬入時

第10章 施工

1. 一般事項

(1) 基準点

本工事の基準点及び水準点は図面に示す、西原（4 等三角点）、KBM4（EL=85.325m）、KBM5（EL=78.067m）を使用しなければならない。

なお、基準点等の位置データは、測地成果 2000 に対応したものである。

(2) 検測又は確認（施工段階確認）

- 1) 本工事の施工段階においては、下表に示すとおり、立ち会いによる検測又は確認を受けるものとする。
- 2) 下表に示す以外の工種は、自主検査記録を確認する場合があるので、監督職員が求めた場合、これに応じなければならない。

工 種	確認内容	確認時期・頻度 (一般監督)	備 考
床掘	床付け状況、 基準高さ	初期床付け完了時	
	土質状況	土質変化時	
管水路基礎 (砂基礎)	高さ、幅	初期施工段階で 1 箇所	
管水路 (硬質ポリ塩化ビニル管)	埋設深	初期施工段階で 1 箇所	
路盤工	基準高、厚さ	初期施工段階で 1 箇所	

(3) 舗装版切断に伴う排水等の処理

舗装版切断作業に伴い発生する排水又は切削粉は、直接、現場外に排出することがないよう回収し、産業廃棄物として適正に処理するものとする。

2. 再生資源等の利用

(1) 建設資材廃棄物等の現場内利用

本工事の施工に伴い発生する建設資材廃棄物等は、次のとおり本現場内で利用するものとする。

- 1) 現場発生土は、埋め戻し用土に利用するものとする。
- 2) 既設路盤材は、道路復旧における下層路盤材及び路床材に利用するものとする。

3. 建設資材等の搬出

(1) 建設資材廃棄物等の搬出

本工事の施工に伴い発生する建設資材廃棄物等を本現場内で利用することが困難な場合は、次に示す処理施設へ搬出するものとするが、これにより難しい場合は、監督職員と協議するものとする。

建設資材廃棄物	処理施設名	住 所	受入時間	事業区分
アスファルト殻 コンクリート殻	(株)久保建設	鹿児島県大島郡知名 町大字住吉字南黒木 427 番 1	8 : 00 ～17 : 00	再資源化施設
廃プラスチック	(株)光輪	鹿児島県大島郡和泊 町大字玉城 1727	8 : 00 ～17 : 00	中間処理業者

4. 特定建設資材の分別解体等

本工事における特定建設資材の工程ごとの作業内容及び分別解体等の方法は、次のとおりである。

工程ごとの作業内容及び解体方法	工 程	作 業 内 容	分別解体等の方法
	①仮設	仮設工事 ■有 □無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	②土工	土工事 ■有 □無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	③基礎	基礎工事 □有 ■無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	④本体構造	本体構造の工事 ■有 □無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	⑤本体付属品	本体付属品の工事 □有 ■無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	⑥その他 (構造物取壊し工)	その他の工事 ■有 □無	☐ 手作業 ■手作業・機械作業の併用

■が該当する部分である。

5. 土工

(1) 床掘

- 1) 建設発生土は、埋戻し用土に流用するものとし、埋戻し用土に流用する以外の建設発生土については、全て建設発生土受入地へ搬出しなければならない。
- 2) 既設路盤材は、埋戻し復旧における下層路盤材及び路床材に流用するものとする。
- 3) 床掘完了後の基礎地盤状況において、地下水及び軟弱地盤が確認される場合は、監督職員に報告し対応について協議するものとする。

(2) 埋戻し

- 1) 埋戻し用土は、掘削で発生する建設発生土を使用することを計画しているが、施工に先立ち締固め試験を行い、埋戻材の使用可否について監督職員と協議するものとする。
- 2) 管上 30cm までの埋戻しは、一層の仕上がり厚さが 20 cm 以下となるよう均一にまき出し、管に損傷を与えないようコンパクタ・ランマ等の締固め機械で、最大乾燥密度の 90% 以上となるよう締固めを行わなければならない。
- 3) 管頂上 60cm までの埋戻しは、前項と同様のまき出しとし、管に損傷を与えないよう 1.1ton 以下の締固め機械で、最大乾燥密度の 90% 以上となるよう締固めなければならない。
- 4) 管頂上 60cm 以上の埋戻しは、前項と同様のまき出しとし、施工条件に合った機種種の締固め機械で、最大乾燥密度の 90% 以上となるよう締固めなければならない。
- 5) 構造物等の埋戻しは一層の仕上がり厚さが 30cm 以下となるようまき出し、最大乾燥密度の 90% 以上となるよう締固めなければならない。

6. 管体基礎工

- (1) 基床部及び管側部の締固めは、一層の仕上り厚さが 30cm 以下となるようにまき出し、最大乾燥密度の 85%以上となるよう締固めなければならない。

なお、管側部の締固めはコンパクタ・ランマ等により行うこととするが、これらによる締固めが不可能な箇所は突き棒等により入念に施工しなければならない。

7. 管体工

- (1) 硬質ポリ塩化ビニル管

- 1) 継手はR R継手とする。

- 2) 管の接合は、塩化ビニル管・継手協会「水道用硬質ポリ塩化ビニル管技術資料<施工編>」によるものとする。

- (2) 既設硬質ポリ塩化ビニル管撤去

- 1) 4号空気弁は再利用を計画しているため慎重に取り扱うものとし、4-1号空気弁として流用するものとする。

なお、既設硬質ポリ塩化ビニル管等は、撤去後産業廃棄物とし、適切に処分しなければならない。

8. 附帯工

- (1) 埋設物表示テープ

埋設物表示テープは、図面に示す位置に設置しなければならない。

9. 道路復旧工

- (1) 復旧範囲

復旧範囲は監督職員と立会のうえ決定するものとする。

- (2) 路盤工

下層路盤は、既設路盤材を優先して使用するものとし、施工条件に合った機種で締固めをしなければならない。

10. 復旧工

- (1) 耕地復旧

- 1) 表土戻し後、トラクタ等により2回の耕起を行わなければならない。

また、耕作に支障のないよう、石礫その他雑物を除去しなければならない。

- 2) 表土が不足する場合は、監督職員に報告し、その指示を受けるものとする。

11. 吊り防護工

- (1) 横断構造物の施工は、吊り防護を講じるものとし、横断構造物の変状及び床掘法面等地盤に緩み等がないか十分に確認を行い、安全対策に留意して施工しなければならない。

- (2) 吊り防護の実施に先立ち、施工方法を監督職員に提出し、承諾を得なければならない。

第11章 施工管理

1. 主任技術者の資格

主任技術者又は監理技術者の資格は、入札説明書によるものとする。

2. 施工管理

- (1) 施工管理の追加項目

施工管理基準に定めのない追加項目とその管理基準等は、次によらなければならない。

埋戻し土における品質管理は、土木工事施工管理基準の「別表第3品質管理、2土質関係、

道路工、(1) 路体・路床盛土工、砂置換法による土の密度試験」の路床を準用するものとする。

(2) 施工管理基準からの除外項目

施工管理基準に定めている次の項目については、適用除外とする。

土木工事施工管理基準の「別表第3品質管理、2土質関係、道路工」に示すブルーフローリング試験

3. 工事写真における黒板情報の電子化について

黒板情報の電子化は、被写体画像の撮影と同時に工事写真における黒板の記載情報の電子的記入を行うことにより、現場撮影の省力化、写真整理の効率化を図るものである。

受注者は、工事契約後に監督職員の承諾を得たうえで黒板情報の電子化を行うことができる。黒板情報の電子化を行う場合、受注者は、以下の(1)から(4)によりこれを実施するものとする。

(1) 使用する機器・ソフトウェア

受注者は、黒板情報の電子化に必要な機器・ソフトウェア等(以下、「機器等」という。)は、「土木工事施工管理基準 別表第2 撮影記録による出来形管理」(※)に示す項目の電子的記入ができるもので、かつ「電子政府における調達のために参照すべき暗号のリスト(CRYPTREC 暗号リスト)」(URL「<https://www.cryptrec.go.jp/list.html>」)に記載する基準を用いた信憑性確認機能(改ざん検知機能)を有するものを使用するものとする。

(2) 機器等の導入

① 黒板情報の電子化に必要な機器等は、受注者が準備するものとする。

② 受注者は、黒板情報の電子化に必要な機器等を選定し、監督職員の承諾を得なければならない。

(3) 黒板情報の電子的記入に関する取扱い

① 受注者は、(1)の機器等を用いて工事写真を撮影する場合は、被写体と黒板情報を電子画像として同時に記録してもよいこととする。

② 本工事の工事写真の取扱いは、「土木工事施工管理基準 別表第2 撮影記録による出来形管理」及び「電子化写真データの作成要領(案)」によるものとする。

なお、上記①に示す黒板情報の電子的記入については、「電子化写真データの作成要領(案) 6 写真編集等」に示す「写真編集」には該当しないものとする。

③ 黒板情報の電子化を行う場合は、従来型の黒板を併用することはできない。

ただし、高温多湿、粉じん等の現場条件により機器の使用が困難な場合は、この限りではない。

④ 黒板情報の電子化を適用する場合は、従来型の黒板を写し込んだ写真を撮影する必要はない。

(4) 写真の納品

受注者は、(3)に示す黒板情報の電子化を行った写真を、工事完成時に発注者へ納品するものとする。

なお、受注者は納品時に

URL (https://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index_digital.html)

のチェックシステム(信憑性チェックツール)又はチェックシステム(信憑性チェックツール)を搭載した写真管理ソフトウェアを用いて、黒板情報を電子化した写真の信憑性確認を行い、その結果を監督職員へ提出するものとする。

(5) 費用

機器等の導入に要する費用は、従来の黒板に代わるものであり、技術管理費の写真管理に要する費用に含まれる。

第 12 章 天災その他不可抗力

天災その他の不可抗力による損害は、請負契約書第 30 条によるものとするが、受注者の善良な管理のもとにおいて、被害が生じた場合のみ、その損害額の負担については、発注者と受注者の協議によって定めるものとする。

第 13 章 条件変更の補足説明

本工事の施工に当たり、自然的又は人為的な施工条件が設計図書等と異なる場合、あるいは、設計図書等に示されていない場合の施工条件の変更に該当する主な事項は、次のとおりである。

- (1) 土質
- (2) 転石の出現
- (3) 地下埋設物（埋蔵文化財を含む）の出現
- (4) 湧水等の出現
- (5) 関係機関との協議
- (6) その他

第 14 章 その他

1. 契約後 V E 提案

(1) 定義

「V E 提案」とは、工事請負契約書第 19 条の 2 の規定に基づき、契約締結後、設計図書に定める工事目的物の機能、性能等を低下させることなく請負代金額を低減することを可能とする施工方法等の設計図書の変更について、受注者が発注者に行う提案をいう。

(2) V E 提案の意義及び範囲

- 1) V E 提案の範囲は、設計図書に定められている内容のうち工事材料及び施工方法等に係る変更により請負代金額の低減を伴うものとし、原則として工事目的物の変更を伴わないものとする。
- 2) ただし、次の提案は、V E 提案の範囲に含めないものとする。
 - ① 施工方法等を除く工期の延長等の施工条件の変更を伴う提案
 - ② 工事請負契約書第 18 条（条件変更等）に基づき条件変更が確認された後の提案
 - ③ 競争参加資格要件として求めた同種工事又は類似工事の範囲を超えるような工事材料、施工方法等の変更の提案

(3) V E 提案書の提出

- 1) 受注者は、(2) の V E 提案を行う場合、次に掲げる事項を V E 提案書（様式 1 ～様式 4）に記載し、発注者に提出しなければならない。
 - ① 設計図書に定める内容と V E 提案の内容の対比及び提案理由
 - ② V E 提案の実施方法に関する事項（当該提案に係る施工上の条件等を含む）
 - ③ V E 提案が採用された場合の工事代金額の概算低減額及び算出根拠
 - ④ 発注者が別途発注する関連工事との関係
 - ⑤ 工業所有権を含む V E 提案である場合、その取り扱いに関する事項
 - ⑥ その他 V E 提案が採用された場合に留意すべき事項
- 2) 発注者は、提出された V E 提案書に関する追加的な資料、図書その他の書類の提出を受注者に求めることができる。
- 3) 受注者は、V E 提案を契約締結の日より、当該 V E 提案に係る部分の施工に着手する日の 35 日前までに、発注者に提出できるものとする。
- 4) V E 提案の提出費用は、受注者の負担とする。

(4) VE提案の適否等

1) 発注者は、VE提案の採否について、原則として、VE提案を受領した日の翌日から14日以内に書面(様式5)により通知するものとする。

ただし、その期間内に通知できないやむを得ない理由があるときは、受注者の同意を得たうえでこの期間を延長することができるものとする。

2) また、VE提案が適正と認められなかった場合には、その理由を付して通知するものとする。

3) VE提案の審査に当たっては、施工の確実性、安全性、設計図書と比較した経済性を評価する。

4) 発注者は、VE提案により設計図書の変更を行う場合は、工事請負契約書第19条の2(設計図書の変更に係る受注者の提案)の規定に基づくものとする。

5) 発注者は、VE提案により設計図書の変更を行う場合は、工事請負契約書第24条(請負代金額の変更方法等)の規定により請負代金額の変更を行うものとする。

6) 前項の変更を行う場合においては、VE提案により請負代金額が低減すると見込まれる額の10分の5に相当する額(以下「VE管理費」という。)を削減しないものとする。

7) VE提案を採用した後、工事請負契約書第18条(条件変更等)の条件変更が生じた場合において、発注者がVE提案に対する変更案を求めた場合、受注者はこれに応じるものとする。

8) 発注者は、工事請負契約書第18条(条件変更等)の条件変更が生じた場合には、工事請負契約書第24条(請負代金額の変更方法等)第1項の規定に基づき、請負代金額の変更を行うものとする。VE提案を採用した後、工事請負契約書第18条(条件変更等)の条件変更が生じた場合の前記6)のVE管理費については、変更しないものとする。

ただし、双方の責に帰することができない理由(不可抗力、予測不可能な事由等)により、工事の続行が不可能又は著しく工事低減額が減少した場合においては、発注者と受注者が協議して定めるものとする。

(5) VE提案書の使用

発注者は、VE提案を採用した場合、工業所有権が設定されたものを除き、その内容が一般的に使用されている状態となった場合は、当該工事以外の工事においてその内容を無償で使用する権利を有するものとする。

(6) 責任の所在

発注者がVE提案を適正と認め、設計図書の変更を行った場合においても、VE提案を行った受注者の責任が否定されるものではないこととする。

2. 電子納品

工事完成図書を、共通仕様書第1編1-1-37に基づき作成し、次のものを提出しなければならない。

工事完成図書の電子媒体(CD-R又はDVD-R若しくはBD-R)正副2部

3. ワンデーレスポンス実施に関する事項

「ワンデーレスポンス」とは、監督職員が受注者からの協議等に対する指示、通知を原則「その日のうち」に回答する対応である。

ただし、「その日のうち」の回答が困難な場合は、いつまでに回答が必要なのかを受注者と協議のうえ、回答日を通知するなど、何らかの回答を「その日のうち」にすることである。

なお、「その日のうち」とは午前に協議等が行われたものは、その日のうちに回答することを原則とし、午後に協議等が行われたものは、翌日中に回答するものとする。

ただし、原則として閉庁日を除く。

4. 工事の施工効率向上対策

受発注者間の現場条件等の確認の場として、次の会議を設定するので、現場代理人等の受注者代表は、次の事項ならびに「工事の施工効率向上対策」（農水省 WEB サイト）を十分に理解のうえ、対策するものとする。

(1) 工事円滑化会議（施工条件確認会議）

工事契約後に、円滑な工事着手が図れるよう事業所長、総括監督員、主任監督員（主催）及び監督員が、現場代理人、受注会社幹部に設計の考え方等を説明し、共有を図るものとする。
なお、開催日程、出席者、課題等については現場代理人と監督職員の協議により定めるものとする。

(2) 工事円滑化会議（工程確認会議）

工事着手時及び新工種発生時等において、現場代理人・受注会社幹部並びに事業所長、統括監督員、主任監督員（主催）、監督員が、施工計画、工事工程等について、確認し、円滑な工事の実施を図る工事円滑化会議を開催するものとする。

なお、開催日程・出席者・課題等については現場代理人と監督職員の協議により定めるものとする。

(3) 設計変更確認会議

工事完成前に、設計変更手続きや工事検査が円滑に行われるよう、現場代理人・受注会社幹部並びに事業所長、統括監督員、主任監督員（主催）、監督員が工期、設計変更内容等について、高いレベルで確認する設計変更確認会議を開催するものとする。

なお、開催日程・出席者・課題等については現場代理人と監督職員と協議し定めるものとする。

(4) 対策検討会議

工事実施中において、自然又は人為的な要因等により、工事の工期、設計及び施工等に大きな影響をもたらす重大な事象が発生した際に、調査設計段階の検討内容を含めた技術課題等の迅速な解決に向けて、現場代理人・受注会社幹部並びに九州農政局地方参事官（議長）・関係課職員、事業所長、総括監督員、主任監督員、監督員が対応方針の協議・確認を行う対策検討会議を開催することができるものとする。

なお、対策検討会議は、現場代理人又は監督職員が工事円滑化会議等において協議の上開催する。

(5) 建設コンサルタントの出席

上記 5. (1)、(2)、(3) 及び (4) の会議に必要な応じて建設コンサルタントを出席させる場合は、必要経費を積算し、別途契約により対応するものとする。

なお、工事受注者の同会議出席に要する経費については、当該工事の現場管理費の中の通信交通費に含まれるものと考えており、開催回数に関わらず契約変更の対象としない。

(6) 工事円滑化会議、設計変更確認会議及び対策検討会議において確認した事項については、打合せ記録簿に記録し、相互に確認するものとする。

5. 週休 2 日による施工

(1) 本工事は、週休 2 日に取り組むことを前提として、労務費、機械経費（賃料）、共通仮設費（率分）、現場管理費（率分）を補正した試行対象工事である。

受注者は、契約後、週休 2 日による施工を行わなければならない。なお、受注者の責によらない現場条件・気象条件等により週休 2 日相当の確保が難しいことが想定される場合には監督職員と協議するものとする。

(2) 「週休 2 日」とは、対象期間を通じた現場閉所の日数が、4 週 8 休以上となることをいい、対象期間内の現場閉所日数の割合が 28.5%（8 日／28 日）以上の水準に達する状態をいう。

なお、ここでいう対象期間、現場閉所等の具体的な内容は次のとおりである。

- ① 対象期間とは、工事着手日から工事完成日までの期間をいう。なお、対象期間において、年末年始を挟む工事では年末年始休暇分として 12 月 29 日から 1 月 3 日までの 6 日間、8 月

を挟む工事では夏季休暇分として土日以外の3日間、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間、余裕期間のほか、発注者があらかじめ対象外としている内容に該当する期間(受注者の責によらず現場作業を余儀なくされる期間など)は含まない。

② 現場閉所とは、現場事務所等での事務作業を含め、1日を通して現場作業が行われない状態をいう。ただし、現場安全点検や巡視作業等、現場管理上必要な作業を行うことは可とする。

③ 降雨、降雪等による予定外の現場閉所日についても、現場閉所日数に含めるものとする。

(3) 週休2日(4週8休以上)の実施の確認方法は、次によるものとする。

① 受注者は、契約後、週休2日の実施計画書を作成し監督職員へ提出する。

② 受注者は、週休2日の実施状況を定期的に監督職員へ報告する。なお、週休2日の実施状況の報告については、現場閉所実績が記載された日報、工程表や休日等の作業連絡記録、安全教育・訓練等の記録資料等により行うものとする。

③ 監督職員は、上記受注者からの報告により週休2日の実施状況を確認するものとし、必要に応じて受注者からの聞き取り等を行う。

④ 監督職員は、受注者から定期的な報告がない場合や、実施状況が確認できない場合などがあれば、受注者から上記②の記録資料等の提示を求め確認を行うものとする。

⑤ 報告の時期は、受注者と監督職員が協議して定める。

(4) 監督職員が週休2日の実施状況について、必要に応じて聞き取り等の確認を行う場合には、受注者は協力するものとする。

(5) 発注者は、現場閉所を確認した場合は、現場閉所状況に応じた以下に示す補正係数により、労務費、機械経費(賃料)、共通仮設費(率分)、現場管理費(率分)を補正する。

① 補正係数

	4週8休以上 現場閉所率 28.5%(8日/28日) 以上
労務費	1.02
機械経費(賃料)	1.02
共通仮設費(率分)	1.02
現場管理費(率分)	1.05

② 補正方法

当初積算において4週8休以上の達成を前提とした補正係数を各経費に乗じている。

なお、発注者は、工事完成時に現場閉所の達成状況を確認後、4週8休に満たない場合は、工事請負契約書第25条の規定に基づき請負代金額のうち、それぞれの経費につき上記①に示す補正係数による補正を行わずに減額変更する。

また、提出された工程表が週休2日の取得を前提としていないなど、明らかに受注者側に週休2日に取り組む姿勢が見られなかった場合については、契約違反として「九州農政局工事成績等評定実施要領(以下「工事成績要領」という。)」別紙8(事業(務)所長用)に示す「7. 法令遵守等」において、点数10点を減ずるものとする。

(6) 週休2日の確保に取り組む工事において、市場単価方式・土木工事標準単価による積算に当たっては、現場閉所状況に応じて、以下のとおり補正する。

名称	区分	補正係数 4週8休以上
区画線工		1.02
構造物とりこわし工	機械	1.02

6. 週休2日制の促進

- (1) 本工事は、週休2日制を促進するため、現場閉所状況に応じて工事成績要領に基づく工事成績評価において加点評価を行うとともに、週休2日制工事の促進における履行実績取組証明書(以下「履行実績取組証明書」という。)の発行を行う工事である。
- (2) 発注者は、現場閉所状況が月単位で4週8休以上(現場閉所率 28.5%(8日/28日)以上)と確認した場合は、工事成績評価において加点評価するものとする。ただし、工事成績評価の合計は100点を超えないものとする。また、明らかに受注者側に週休2日に取り組む姿勢が見られなかった場合については、工事成績評価の点数を10点減ずることとする。なお、加点評価に当たっては、以下のとおりとする。
- ① 他の模範となるような受注企業の働き方改革に係る取組を本工事において実施した場合は、工事成績要領別紙5に示す「4. 創意工夫」に、次の評価項目を追加した上で最大2点を加点評価する。なお、複数事項への取組や実施状況の内容に応じて1点、2点で評価する。

○監督職員用

【働き方改革】

- ☐ 月単位の週休2日(4週8休以上)の確保に向けた企業の取組が図られている。
- ☐ 若手や女性技術者の登用など、担い手の確保に向けた取組が図られている。

- ② 現場閉所による月単位の週休2日相当(4週8休以上)が達成した場合は、工事成績要領別紙3-1に示す「2. 施工状況(Ⅱ工程管理)」に、次の2つの評価項目を追加し、両方で加点評価する。ただし、月単位の週休2日に満たない(休日率4週6休以上)場合は、「休日の確保を行った。」のみを評価する。

○監督職員用

- ☐ 休日の確保を行った。
- ☐ その他[理由:現場閉所により月単位の週休2日(4週8休以上)の確保を行った。]

○事業(務)所長用

- ☐ 工程管理に係る積極的な取組が見られた。
- ☐ その他[理由:現場閉所により月単位の週休2日(4週8休以上)の確保に取り組んだ。]

- ③ 現場閉所による週休2日相当(4週8休以上)が達成したことに加え、対象期間内の全ての土曜及び日曜日に現場閉所を行った場合は、工事成績要領別紙8に示す「7. 法令遵守等」に次の評価項目を追加した上で1点を加点評価する。

○事業(務)所長用

- ☐ その他[理由:現場閉所により週休2日(4週8休以上)の確保を行ったとともに全ての土曜及び日曜日に現場閉所を行った。]

- (3) 監督職員は、受注者からの報告により現場閉所状況が4週8休以上(現場閉所率 28.5%(8日/28日)以上)と確認した場合は、履行実績取組証明書を発行するものとする。

7. 総価契約単価合意方式(包括的単価個別合意方式)について

- (1) 本工事は、請負代金額の変更があった場合における変更金額や部分払金額の算定を行う際に用いる単価等をあらかじめ協議し、合意しておくことにより、設計変更や部分払いに伴う協議の円滑化に資することを目的として実施する総価契約単価合意方式(包括的単価個別合意方式)の対象工事である。
- (2) 受発注者間で作成の上合意した単価合意書は、公表するものとする。

8. 熱中症対策に資する現場管理費の補正

- (1) 本工事は、熱中症対策に資する現場管理費の補正の試行工事の対象とし、日最高気温の状況に応じた現場管理費の補正を行う対象工事である。

(2) 用語の具体的な内容は次のとおりである。

ア 真夏日

日最高気温が 30℃以上の日をいう。

ただし、新型コロナウイルス感染症対策（フェイスシールド・マスク等）を伴う熱中症予防対策を行った期間については、日最高気温 28℃以上の日とする。

イ 工期

準備・後片付け期間を含めた工期をいう。なお、年末年始休暇分として 12 月 29 日から 1 月 3 日までの 6 日間、8 月を挟む工事では夏季休暇分として土日以外の 3 日間、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。

ウ 真夏日率

以下の式により算出された率をいう。

$$\text{真夏日率} = \text{工期期間中の真夏日}^{(\ast 1)} \div \text{工期}$$

(3) 受注者は、工事着手前に工事期間中における気温の計測方法及び計測結果の報告方法を記載した施工計画書を作成し、監督職員へ提出する。

(4) 気温の計測方法については、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温又は環境省が公表している観測地点の暑さ指数（WBGT）を用いることを標準とする。

なお、WBGT を用いる場合は、WBGT が 25℃以上となる日を真夏日と見なす。

ただし、これによりがたい場合は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所以外の気象観測所で気象業務法（昭和 27 年法律第 165 号）に基づいた気象観測方法により得られた計測結果を用いることも可とする。

(5) 受注者は、監督職員へ計測結果の資料を提出する。

(6) 発注者は、受注者から提出された計測結果の資料を基に工期中の日最高気温から真夏日率を算定した上で補正値を算出し、現場管理費率に加算し設計変更を行うものとする。

$$\text{補正値}(\%) = \text{真夏日率} \times \text{補正係数}^{\ast 2}$$

※2 補正係数：1.2

(※1) 契約変更時は「基準日から工期末までの真夏日」に置き換える。

9. 地域外からの労働者確保に要する間接工事費の設計変更について

(1) 本工事は、「共通仮設費（率分）のうち営繕費」及び「現場管理費のうち労務管理費」の下記に示す経費（以下「実績変更対象経費」という。）については、工事実施に当たって積算額と実際の費用に乖離が生じることが考えられる。契約締結後、受注者の責によらない地元調整等により施工計画に変更が生じ、積算基準の金額想定では適正な工事の実施が困難になった場合は、実績変更対象経費の支出実績を踏まえて最終精算変更時点で設計変更することができる。

営繕費：労働者送迎費、宿泊費、借上費

労務管理費：募集及び解散に要する費用、賃金以外の食事、通勤等に要する費用

(2) 発注者は、契約締結後、受注者から請負代金内訳書の提出があった場合、共通仮設費及び現場管理費に対する実績変更対象経費の割合（以下「割合」という。）を提示する。

(3) 受注者は、前項で示された割合を参考にして、発注者が別に示す実績変更対象経費に係る費用の内訳を記載した実施計画書（以下「様式 2」という。）を作成し、監督職員に提出するものとする。

(4) 受注者は、最終精算変更時点において、発注者が別に示す実績変更対象経費に関する変更実施計画書（以下「様式 3」という。）を作成するとともに、様式 3 に記載した計上額が証明できる書類（領収書又は金額の適切性を証明する金額計算書）を添付して、監督職員に提出し、設計変更の内容について協議するものとする。

(5) 受注者の責めに帰すべき事由による増加費用と認められるものについては、設計変更の対象としない。

- (6) 発注者は、実績変更対象経費の支出実績を踏まえて設計変更する場合、「土地改良事業等請負工事積算基準に基づき算出した額」から「計画書に記載された共通仮設費（率分）と現場管理費の合計額」を差し引いた後、「(4) の証明書類において妥当性が確認できた費用」を加算して算出した金額を設計変更の対象とする。
- (7) 発注者は、受注者から提出された資料に虚偽の申告があった場合、法的措置及び指名停止等の措置を行う場合がある。
- (8) 疑義が生じた場合は、受発注者間で協議するものとする。

10. 現場環境の改善の試行

本工事は、誰でも働きやすい現場環境（快適トイレ）の整備について、監督職員と協議し、変更契約においてその整備に必要な費用を計上する試行工事である。

(1) 内容

受注者は、現場に以下のア～サの仕様を満たす快適トイレを設置することを原則とする。

ただし、シ～チについては、満たしていればより快適に使用できるものと思われる項目であり、必須ではない。

【快適トイレに求める機能】

- ア) 洋式（洋風）便座
- イ) 水洗及び簡易水洗機能（し尿処理装置付き含む）
- ウ) 臭い逆流防止機能
- エ) 容易に開かない施錠機能
- オ) 照明設備
- カ) 衣装掛け等のフック又は荷物置き棚等（耐荷重を 5 kg 以上とする）

【付属品として備えるもの】

- キ) 現場に男女がいる場合に男女別の明確な表示
- ク) 周囲からトイレの入口が直接見えない工夫
- ケ) サニタリーボックス
- コ) 鏡と手洗器
- サ) 便座除菌クリーナー等の衛生用品

【推奨する仕様、付属品】

- シ) 便房内寸法 900×900 以上（面積でない）
- ス) 擬音装置（機能を含む）
- セ) 着替え台
- ソ) 臭気対策機能の多様化
- タ) 室内温度の調整が可能な設備
- チ) 小物置き場（トイレットペーパー予備置き場等）

(2) 快適トイレに要する費

快適トイレに要する費用については、当初は計上していない。

受注者は、上記（1）の内容を満たす快適トイレであることを示す書類を添付し、規格・基数等の詳細について監督職員と協議することとし、精算変更時において、見積書を提出するものとする。【快適トイレに求める機能】ア）～カ）及び【付属品として備えるもの】キ）～サ）の費用については、従来品相当を差し引いた後、51,000 円／基・月を上限に設計変更の対象とする。

なお、設計変更数量の上限は、男女別で各 1 基ずつ 2 基／工事までとする。

また、運搬・設置費は共通仮設費（率）に含むものとし、2 基／工事より多く設置する場合や積算上限額を超える費用については、現場環境改善費（率）を想定しており、別途計上は行わない。

(3) 快適トイレの手配が困難な場合は、監督職員と協議の上、本項の対象外とする。

11. 現場環境改善費

- (1) 現場環境改善費の内訳は以下のとおりとし、原則として計上項目のそれぞれから1内容以上選択し合計5つの内容を実施することとする。

ただし、地域の状況・工事内容により組合せ、実施項目数及び実施内容を変更してもよい。詳細については、監督職員と協議実施する。

なお、内容に変更が生じた場合は、監督職員と協議するものとする。

- (2) 以下に示す内容において、受注者は、具体的な実施内容、実施期間を施工計画書に含めて監督職員に提出するものとする。
- (3) 受注者は、工事完成時に現場環境改善費の実施状況が分かる写真を監督職員に提出するものとする。

計上項目	実施する内容（率計上分）
仮設備関係	①用水・電力等の供給設備 ②緑化・花壇 ③ライトアップ施設 ④見学路及び椅子の設置 ⑤昇降設備の充実 ⑥環境負荷の低減
営繕関係	①現場事務所の快適化（女性用更衣室の設置を含む） ②労務宿舍の快適化 ③デザインボックス（交通誘導警備員待機室） ④現場休憩所の快適化 ⑤健康関連設備及び厚生施設の充実等
安全関係	①工事標識・照明施設のイメージアップ（電光式標識等） ②盗難防止対策（警報器等） ③避暑（熱中症予防）・防寒対策
地域連携	①地域対策費（農家との調整、地域行事等の経費を含む） ②完成予想図 ③工法説明図 ④工事工程表 ⑤デザイン工事看板 ⑥見学会等の開催（イベント等の実施含む） ⑦見学所（インフォメーションセンター）の設置及び管理運営 ⑧パンフレット・工法説明用ビデオ ⑨社会貢献

12. 1日未満で完了する作業の積算

- (1) 本工事における1日未満で完了する作業の積算（以下、「1日未満積算基準」という。）は、変更積算のみに適用する。
- (2) 受注者は、施工パッケージ型積算基準と乖離があった場合に、1日未満積算基準の適用について、協議の発議を行うことができる。
- (3) 同一作業員の作業が他工種等の作業と組合せて1日作業となる場合には、1日未満積算基準は適用しない。
- (4) 受注者は、協議に当たって、1日未満積算基準に該当することを示す書面、その他協議に必要な根拠資料（見積書、契約書、請求書等）により、施工パッケージ型積算基準との乖離が確認できない場合には、1日未満積算基準は適用しない。
- (5) 災害復旧工事等で人工精算する場合や、「時間的制約を受ける工事の積算方法」を適用して精算する場合等、1日未満積算基準以外の方法によることが適当と判断される場合には、1日未満積算基準を適用しない。

13. 共通仮設費率分の適切な設計変更について

- (1) 本工事は、「共通仮設費（率分）のうち運搬費及び準備費」の下記に示す経費（以下「実績変更対象経費」という。）については、工事实施に当たって積算額と実際の費用に乖離が

生じた場合は、実績変更対象経費の支出実績を踏まえて最終精算変更時点で設計変更することができる。

運搬費：建設機械の運搬費

準備費：伐開・除根・除草費

- (2) 発注者は、契約締結後、共通仮設費に対する実績変更対象経費の割合（以下「割合」という。）を提示する。
- (3) 受注者は、(2) により発注者から示された割合を参考にして、実績変更対象経費に係る費用の内訳について設計変更の協議ができるものとする。
- (4) 受注者は、最終精算変更時点において、発注者が別に示す実績変更対象経費に関する内訳書（以下「内訳書」という。）を様式 4 に作成するとともに、内訳書に記載した計上額が証明できる書類（領収書、又は金額の妥当性を証明する金額計算書）を添付して監督職員に提出し、設計変更の内容について協議するものとする。
- (5) 受注者の責めに帰すべき事由による増加費用と認められるものについては、設計変更の対象としない。
- (6) 発注者は、実績変更対象経費の支出実績を踏まえて設計変更する場合、「(4) の証明書類において妥当性が確認できた費用」から「算定基準に基づき算出した額」を差し引いて算出した金額を設計変更の対象とする。
- (7) 発注者は、受注者から提出された資料に虚偽の申告があった場合、法的措置、指名停止等の措置を行う場合がある。
- (8) 疑義が生じた場合は、受発注者間で協議するものとする

14. 新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策等

- (1) 工事で使用する資材等の納期への影響に対する対応について

受注者は、新型コロナウイルス感染症に伴い、工事で使用する資材、機材及び機器類の納期に影響が生じ、工期内に工事が完成できないと判断される場合は、監督職員と協議するものとする。

- (2) 感染拡大防止対策にかかる費用の計上

受注者は、新型コロナウイルス感染拡大防止のために次のような対策を実施する場合は、監督職員と協議するものとし、必要と認められた対策については、施工計画書に記載して確実に履行しなければならない。

- 1) 現場従事者のマスク、インカム、シールドヘルメット等の購入・リース費用
- 2) 現場に配備する消毒液、赤外線体温計等の購入・リース費用
- 3) 遠隔確認やテレビ会議等のための機材・通信費
- 4) その他、感染拡大防止のために必要と認められる費用

15. 建設副産物の取扱に係る補足

共通仕様書 1-1-2 建設副産物の記載について、以下のとおり補足する。

- (1) 受領書の交付

受注者は、土砂を再生資源利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、法令等に基づき、速やかに受領書を搬入元に交付しなければならない。

- (2) 再生資源利用促進計画を作成する上での確認事項等

受注者は、再生資源利用促進計画の作成に当たり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、工事現場内の土砂の掘削その他の形質の変更に関して発注者等が行った土壤汚染対策法等の手続き状況や、搬出先が盛土規制法の許可地等であるなど適正であることについて、法令等に基づき確認しなければならない。

また、確認結果は再生資源利用促進計画に添付するとともに、工事現場において公衆の見えやすい場所に掲げなければならない。

(3) 建設発生土の運搬を行う者に対する通知

受注者は、建設現場等から土砂搬出を他の者に委託しようとするときは、再生資源利用促進計画に記載した事項（搬出先の名称及び所在地、搬出量）と（2）再生資源利用促進計画を作成する上での確認事項等で行った確認結果を委託した搬出者に対して、法令等に基づいて通知しなければならない。

(4) 建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求等

受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、法令等に基づき、速やかに搬出先の管理者に受領書の交付を求め、受領書に記載された事項が再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認するとともに、監督職員から請求があった場合は、受領書の写しを提出しなければならない。

第15章 定めなき事項

この仕様書に定めない事項又は、本工事の施工に当たり疑義が生じた場合は、必要に応じて監督職員と協議するものとする。

工 期 通 知 書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

分任支出負担行為担当官

九州農政局沖永良部農業水利事業所長 糸賀 信之 殿

住所

商号又は名称

氏名

次のとおり工期を定めたので通知します。

工 事 名	令和 6 年度沖永良部農業水利事業 矢護仁屋支線水路移設工事
工 事 場 所	鹿児島県大島郡知名町大字田皆地内
契約予定年月日	令和 年 月 日
工 事 の 始 期	令和 年 月 日
工 期	工 事 の 始 期 から (〇〇〇日間) 令和 年 月 日 まで

※契約の締結までに提出すること。

※契約書には本通知書により通知した工期（工事の始期及び終期）を記載する。

実績変更対象経費に関する実施計画書

費 目		費 用	内 容	計上額
共通仮 設費	営繕費	借上費	現場事務所、試験室、労働者宿 舎、倉庫、材料保管場所等の敷 地借上げに要する地代及びこ れらの建物を建築する代わり に貸しビル、マンション、民家 等を長期借上げする場合に要 する費用	
		宿泊費	労働者が、旅館、ホテル等に宿 泊する場合に要する費用	
		労働者送 迎費	労働者をマイクロバス等で 日々当該現場に送迎輸送（水上 輸送を含む）をするために要す る費用（運転手賃金、車両損料、 燃料費等含む）	
	小 計			
現場管 理費	労務管 理費	募集及び 解散に要 する費用	労働者の赴任手当、労働者の帰 省旅費、労働者の帰省手当	
		賃金以外 の食事、 通勤等に 要する費 用	労働者の食事補助、交通費の支 給	
	小 計			
合 計				

実績変更対象経費に関する変更実施計画書

費目		費用	内 容	計上額 (当初)	計上額 (変更)	差額
共通 仮設 費	営繕 費	借上費	現場事務所、試験室、労働者宿舎、倉庫、材料保管場所等の敷地借上げに要する地代及びこれらの建物を建築する代わりに貸しビル、マンション、民家等を長期借上げする場合に要する費用			
		宿泊費	労働者が、旅館、ホテル等に宿泊する場合に要する費用			
		労働者送迎費	労働者をマイクロバス等で日々当該現場に送迎輸送（水上輸送を含む）をするために要する費用（運転手賃金、車両損料、燃料費等含む）			
	小 計					
現場 管理 費	労務 管理 費	募集及び解散に要する費用	労働者の赴任手当、労働者の帰省旅費、労働者の帰省手当			
		賃金以外の食事、通勤等に要する費用	労働者の食事補助、交通費の支給			
	小 計					
合 計						

実績変更対象経費に関する内訳書

費目		費用	内容	計上額
共通仮設費	運搬費	建設機械の運搬費	建設機械の運搬等に要する費用	
	準備費	伐開・除根・除草費	準備作業に伴う伐開、除根、除草作業に要する費用	
合 計				

工 事 数 量 表

工種・種別・細別	規格	単位	数量	備 考
1. 土工				
(1) 作業土工				
床掘り		式	1.000	
埋戻		式	1.000	
土砂等運搬	流用土運搬～仮置場	m ³	460	
土砂等運搬	仮置場～流用土運搬	m ³	460	
土砂等運搬	現場～建設発生土受入地	m ³	47	
(2) 整形仕上げ工				
法面整形	切土部	m ²	160	
法面整形	人力荒仕上げ	m ²	950.000	
2. 構造物撤去工				
(1) 構造物取壊し工				
コンクリート構造物取壊し	なし	m ³	1.8	
舗装版切断		m	1,017	
舗装版破碎		m ²	892	
殻運搬	アスファルト	m ³	45	
殻運搬	無筋コンクリート	m ³	1.8	
殻運搬・処理（産業廃棄物処分費）	アスファルト	m ³	45	
殻運搬・処理（産業廃棄物処分費）	無筋コンクリート	m ³	1.8	
3. 管体基礎工				
(1) 砂基礎工				
砂基礎	山砂（SF相当品以上）	m ³	33	
4. 管体工				
(1) 硬質ポリ塩化ビニル管布設工				
硬質ポリ塩化ビニル管	VH, 200mm	m	256.4	

工 事 数 量 表

工種・種別・細別	規格	単位	数量	備 考
硬質ポリ塩化ビニル管継手材		個	57	
(2)弁設置工				
弁類	4-1号空気弁, 25mm (現場流用品)	基	1	
弁類	4-2号空気弁, 25mm	基	1	
(3)硬質塩化ビニル管撤去工				
硬質塩化ビニル管撤去		m	255.400	
既設塩ビ管切断		箇所	2.000	
既設管運搬・処理 (産業廃棄物処理)	廃プラスチック類	m3	16.000	
(4)空気弁室撤去工				
空気弁撤去		式	1.000	
5. 空気弁室工				
(1)弁室工				
マンホール	空気弁室設置 (4-1号)	基	1.000	
マンホール	空気弁室設置 (4-2号)	基	1.000	
6. 付帯工				
(1)埋設物表示工				
埋設表示テープ		m	256	
(2)横断暗渠保護工				
横断暗渠保護工		式	1.000	
7. 耕地復旧工				
(1)畑地復旧工				
表土掘削・埋戻	表土掘削	m ²	799.00	
表土掘削・埋戻	表土埋戻	m ²	799.00	
表土掘削・埋戻	耕起 (トラクタ)	m ²	1,397.00	
8. 道路復旧工				

工 事 数 量 表

工種・種別・細別	規格	単位	数量	備 考
(1)アスファルト舗装工				
下層路盤（車道・路肩部）	現場発生材（流用 t=200mm）	m ²	549	
上層路盤（車道・路肩部）	粒度調整碎石M-30 t=100mm	m ²	560	
表層（車道・路肩部）	密粒度アスコン（13） t=50mm	m ²	892	
(2)区画線工				
区画線	ペイント式（車載式）,実 線,15cm	m	347	
区画線	材料費	m	347.000	
9. 仮設工				
(1)仮設道路工				
掘削		m ³	3	
掘削	仮設道路撤去	m ³	55	
土砂等運搬	現場～建設発生土受入地	m ³	55	
路床盛土	仮設道路設置	m ³	55	
購入土	コーラル	m ³	69.000	
(2)吊防護工				
吊り防護工		式	1.000	
(3)仮設ヤード工				
仮設ヤード工		式	1.000	

令和6年度 沖永良部農業水利事業
矢護仁屋支線水路移設工事

図面目録

図面番号	名 称	枚 数	備 考	図面番号	名 称	枚 数	備 考
1	位 置 図	1		参1	仮 設 計 画 図	2	
2	平 面 縦 断 図	1		参2	管 割 図	1	
3	標 準 断 面 図	1		参3	用 地 図	1	
4	横 断 図	4					
5	空 気 弁 工 構 造 図	2					
6	横 断 暗 渠 保 護 工 構 造 図	1					
7	撤 去 復 旧 図	1					
8	仮 廻 し 道 路 計 画 図	2					
9	建 設 発 生 土 受 入 地 位 置 図	1					
計		14		計		4	



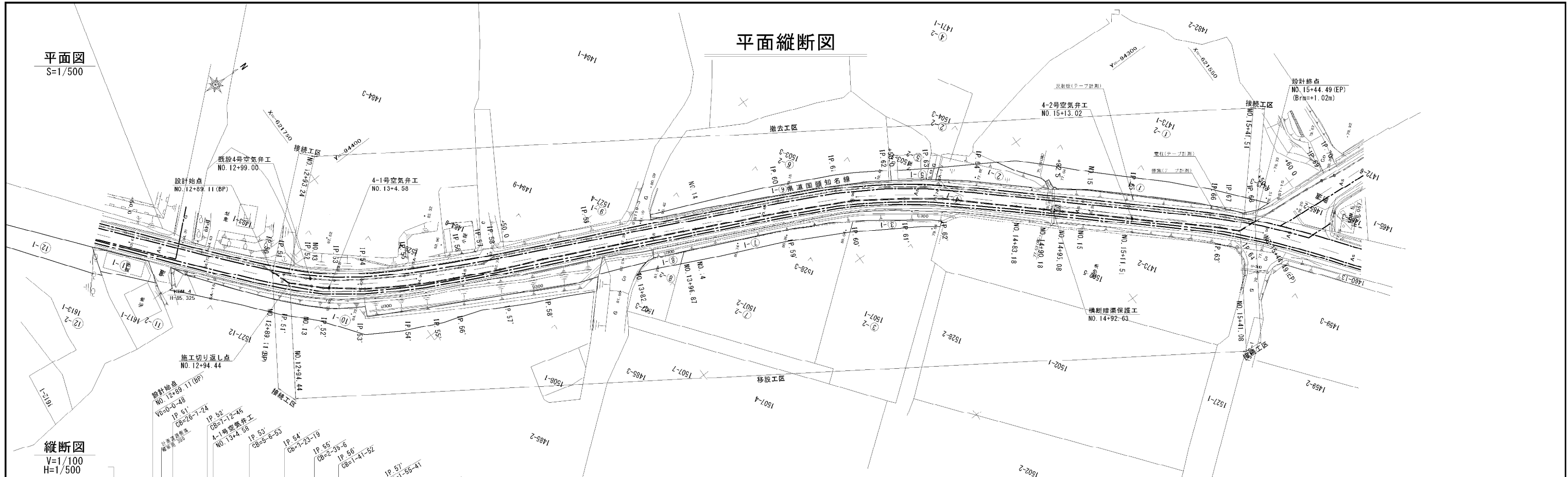
位置図

S=1:5000

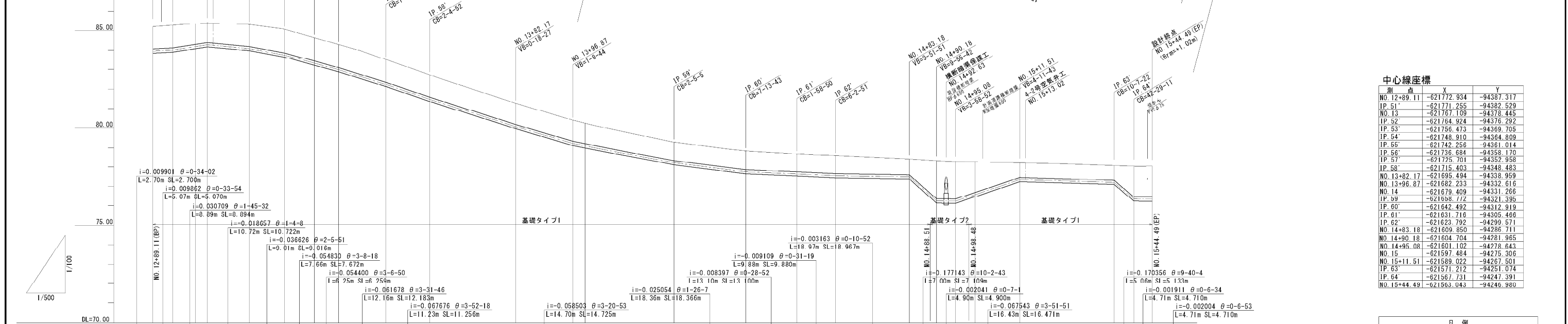
基準点水準点座標 (単位:m)			
基準点水準点	X座標	Y座標	Z座標
西原 (4等三角点)	-671708.375	-94176.391	81.190
KBM4			85.325
KBM5			78.067

業務名	令和6年度 沖永良部農業水利事業 矢護仁屋支線水路移設工事		
図面名	位置図		
作成年月日			
縮尺	図示	図面番号	1
会社名			
事業所名	九州農政局 沖永良部農業水利事業所		

平面図
S=1/500



縦断面
V=1/100
H=1/500



中心線座標			
測點	X	Y	Z
NO.12+89.11	-621772.934	-94387.317	
IP. 51	-621771.255	-94382.529	
NO.13	-621767.109	-94378.445	
IP. 52	-621764.924	-94376.292	
IP. 53	-621756.473	-94369.705	
IP. 54	-621748.910	-94364.809	
IP. 55	-621742.256	-94361.014	
IP. 56	-621684.262	-94350.770	
IP. 57	-621725.701	-94352.958	
IP. 58	-621715.403	-94348.483	
NO.13+82.17	-621695.494	-94338.959	
NO.13+96.87	-621682.233	-94332.616	
NO.14	-621679.409	-94331.266	
IP. 59	-621696.172	-94321.395	
IP. 60	-621681.492	-94317.519	
IP. 61	-621631.716	-94305.460	
IP. 62	-621623.792	-94299.571	
NO.14+83.18	-621609.850	-94286.711	
NO.14+90.18	-621604.704	-94281.965	
NO.14+95.08	-621601.102	-94278.643	
NO.15	-621597.484	-94275.306	
NO.15+11.51	-621589.022	-94271.501	
IP. 63	-621587.731	-94271.074	
IP. 64	-621567.131	-94247.391	
NO.15+44.49	-621503.403	-94220.980	

凡 例	
—— — ——	既設水道管
—— — ——	既設渠・煙かん管

現況		調査			断面図		
測点	距離	追加距離	地盤高	管中心高	土被り	管種管径	勾配図
NO. 12 +89.11 (BP)	0.00	+1289.11	85.21 (85.16)	33.957 (34.00)	1.15 (1.16)		
IP 51'	5.07	+1294.18	85.28 (85.15)	34.007 (34.00)	1.17 (1.04)		
NO. 13	5.82	+1300.00	85.07 (85.14)	34.186 (34.28)	1.03 (1.02)		
IP 52'	3.07	+1303.07	85.41 (85.14)	34.280 (34.28)	1.02 (0.75)		
IP 53'	10.72	+1313.79	85.32 (84.94)	34.080 (34.08)	1.13 (0.75)		
IP 54'	9.01	+1322.80	85.03 (84.82)	33.750 (33.75)	1.22 (0.75)		
IP 55'	7.65	+1330.46	84.64 (84.19)	33.330 (33.33)	1.20 (0.75)		
IP 56'	6.25	+1336.71	84.29 (83.83)	32.990 (32.99)	1.13 (0.75)		
IP 57'	12.15	+1348.87	83.51 (83.11)	32.240 (32.24)	1.15 (0.75)		
IP 58'	11.23	+1360.10	82.73 (82.36)	31.480 (31.48)	1.14 (0.75)		
+82.17		+1382.17	81.28 (80.83)	30.070 (30.07)	1.10 (0.75)		
+96.87		+1396.87	80.40 (80.24)	29.210 (29.09)	1.08 (0.75)		
NO. 14	39.93	+1400.00	80.24 (79.87)	29.090 (29.09)	1.01 (0.75)		
IP 59'	22.87	+1422.87	79.28 (79.08)	28.210 (28.21)	0.95 (0.75)		
IP 60'	18.35	+1441.23	78.84 (78.65)	27.750 (27.75)	0.93 (0.75)		
IP 61'	13.13	+1454.33	78.68 (78.51)	27.640 (27.64)	0.93 (0.75)		
IP 62'	9.83	+1464.21	78.59 (78.44)	27.550 (27.55)	0.93 (0.75)		
+83.18		+1483.18	78.41 (78.35)	27.490 (27.49)	0.91 (0.75)		
+90.18		+1490.18	78.32 (78.32)	26.250 (26.25)	1.95 (1.95)		
+95.08		+1495.08	78.24 (78.23)	26.240 (26.24)	1.92 (1.94)		
NO. 15	35.79	+1500.00	78.25 (78.27)	26.570 (26.57)	1.53 (1.53)		
+11.51		+1511.51	78.21 (78.21)	27.350 (27.35)	0.75 (0.75)		
IP 63'	35.74	+1535.74	78.07 (78.07)	27.210 (27.21)	0.75 (0.75)		
IP 64'	5.05	+1540.80	78.04 (78.04)	26.348 (26.348)	1.53 (1.56)		
+44.49 (EP)	4.71	+1545.51	78.04 (78.04)	26.339 (26.339)	1.59 (1.59)		

※土被りは現況地盤高からの土被りを示し、
()内には道路計画高からの土被りを示す。

※地盤高は現況道路高を示し、
()内には道路計画高を示す。

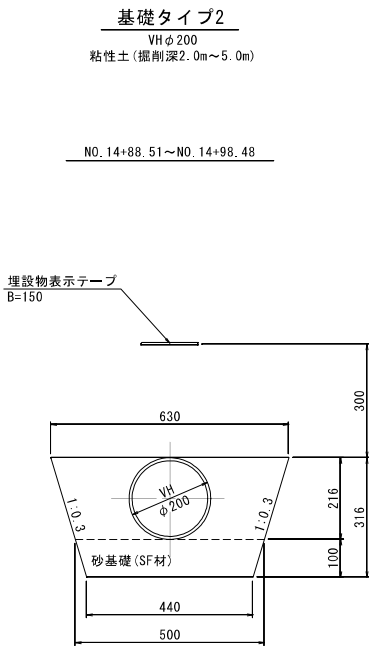
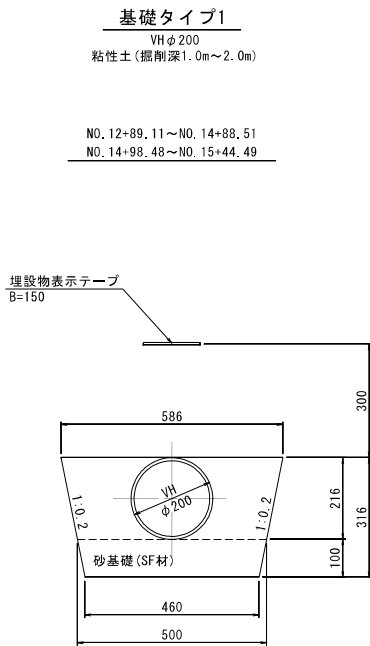
※設計終点の追加距離の()内は
ブレーキをかける前の追加距離を示す。

※必要一体化長さは管割図参照。

矢護仁屋支線水路			
業務名	令和6年度 沖永良部農業水利事業 矢護仁屋支線水路移設工事		
図面名	平面縦断面図		
作成年月日			
縮尺	図示	図面番号	2
会社名			
事業所名	九州農政局 沖永良部農業水利事業所		

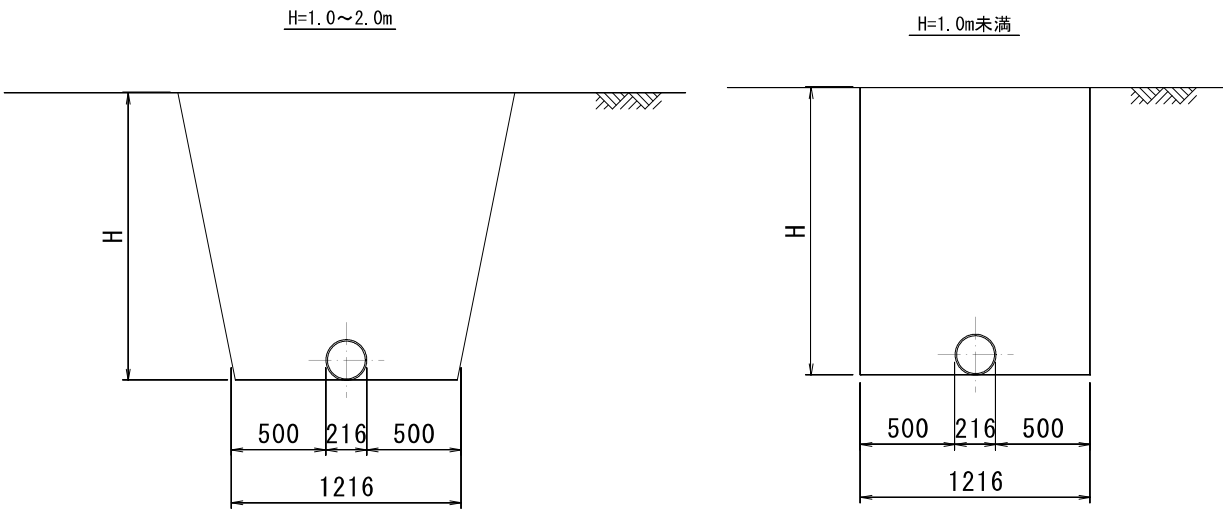
標準断面図

S=1:10



既設管撤去標準図

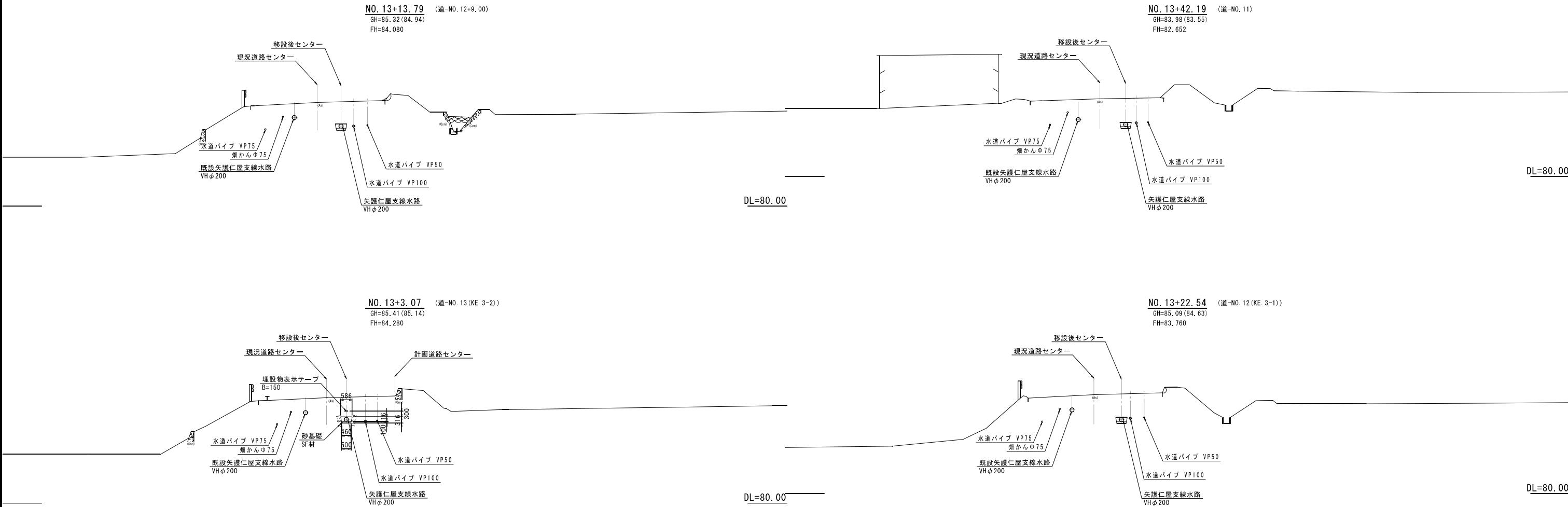
S=1:20



矢護仁屋支線水路			
業 務 名	令和6年度 沖永良部農業水利事業 矢護仁屋支線水路移設工事		
図 面 名	標準断面図		
作成年月日			
縮 尺	図示	図面番号	3
会 社 名			
事業所名	九州農政局 沖永良部農業水利事業所		

横断図(1/4)

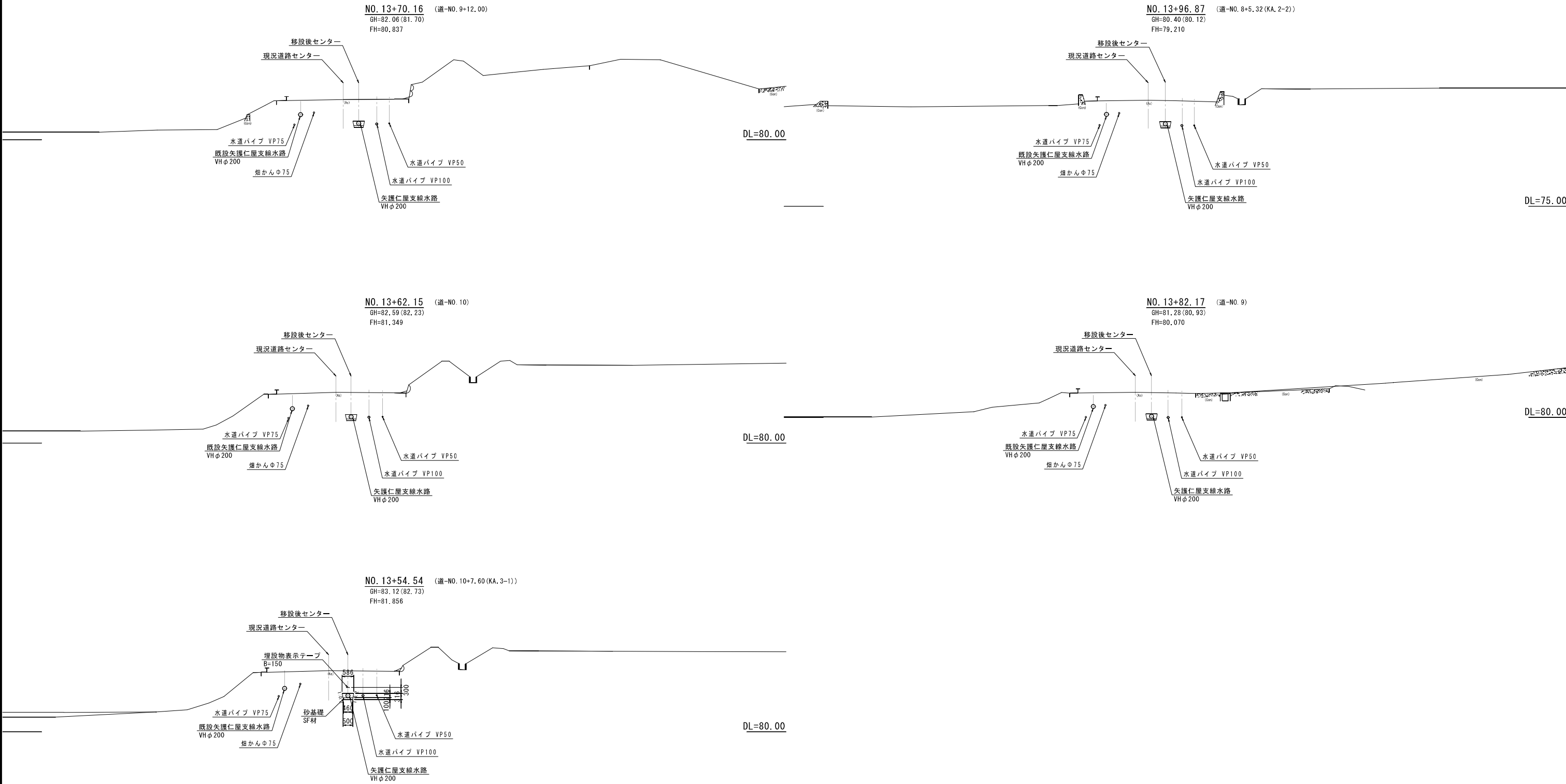
S=1:100



矢護仁屋支線水路			
業 務 名	令和6年度 沖永良部農業水利事業 矢護仁屋支線水路移設工事		
図 面 名	横断図(1/4)		
作成年月日			
縮 尺	図示	図面番号	4-1/4
会 社 名			
事業所名	九州農政局 沖永良部農業水利事業所		

横断図(2/4)

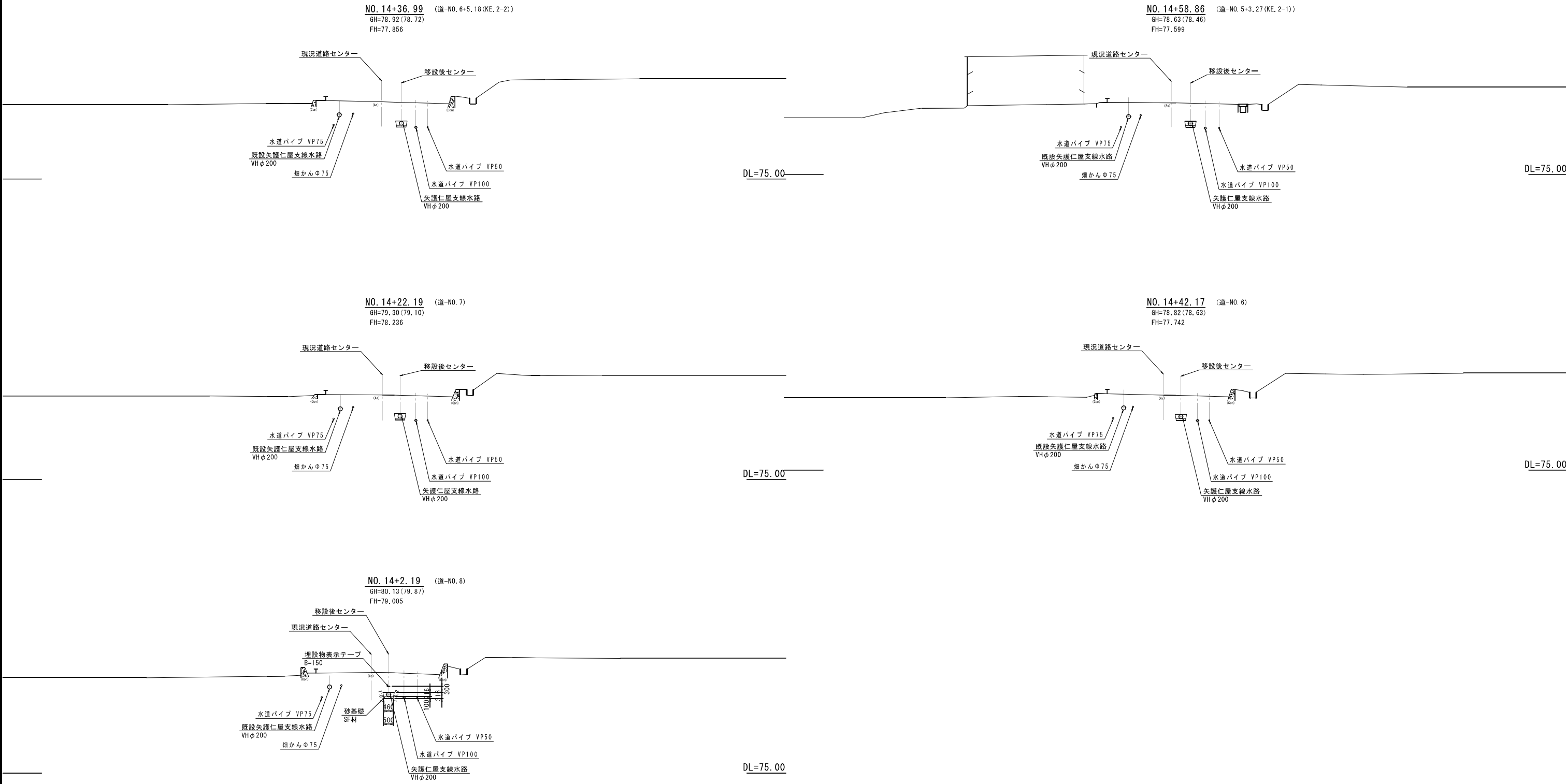
S=1:100



矢護仁屋支線水路			
業 務 名	令和6年度 沖永良部農業水利事業 矢護仁屋支線水路移設工事		
図 面 名	横断図(2/4)		
作成年月日			
縮 尺	図示	図面番号	4-2/4
会 社 名			
事業所名	九州農政局 沖永良部農業水利事業所		

横断図(3/4)

S=1:100

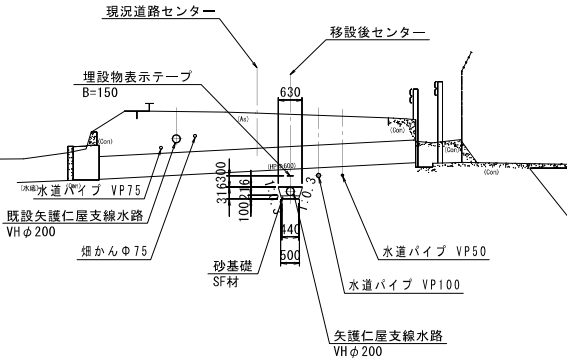


矢護仁屋支線水路			
業 務 名	令和6年度 沖永良部農業水利事業 矢護仁屋支線水路移設工事		
図 面 名	横断図(3/4)		
作成年月日			
縮 尺	図示	図面番号	4-3/4
会 社 名			
事業所名	九州農政局 沖永良部農業水利事業所		

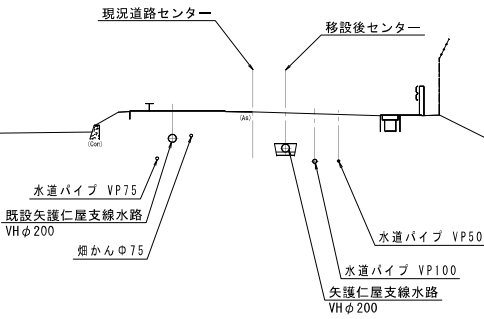
横断図 (4/4)

S=1:100

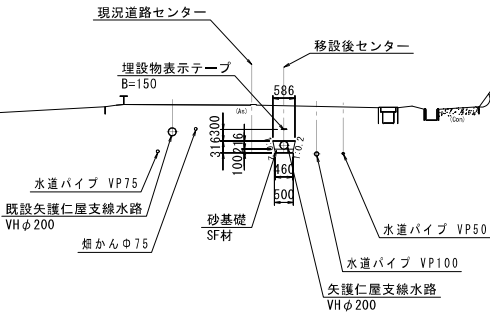
NO. 14+93.03 (道-N0.3+9.00)
GH=78.28 (78.30)
FH=76.244



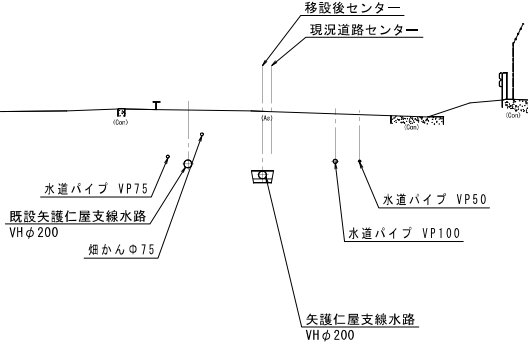
NO. 14+82.06 (道-N0.4)
GH=78.42 (78.36)
FH=77.493



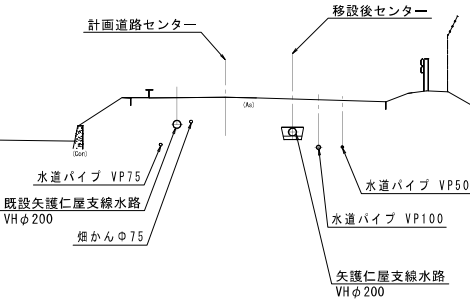
NO. 14+62.12 (道-N0.5)
GH=78.61 (78.45)
FH=77.569



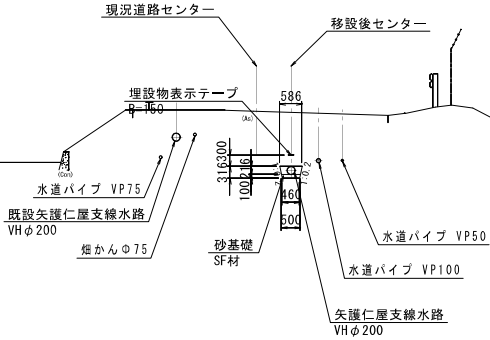
NO. 15+42.26 (道-N0.1 (SP.1))
GH=78.03 (78.03)
FH=76.345



NO. 15+22.03 (道-N0.2 (EC.1))
GH=78.16 (78.16)
FH=77.289



NO. 15+2.03 (道-N0.3 (KA.2-1))
GH=78.25 (78.26)
FH=76.710

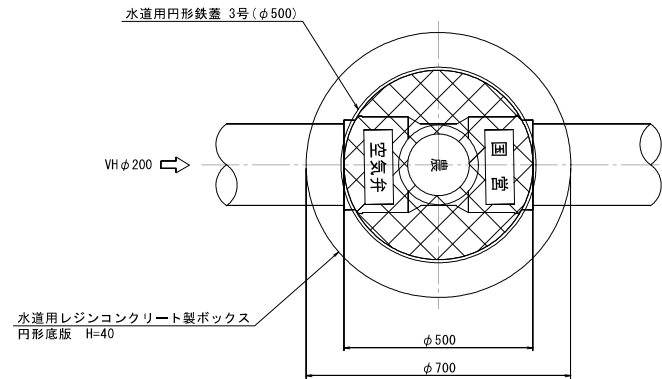


矢護仁屋支線水路			
業 務 名	令和6年度 沖永良部農業水利事業 矢護仁屋支線水路移設工事		
図 面 名	横断図 (4/4)		
作成年月日			
縮 尺	図示	図面番号	4-4/4
会 社 名			
事業所名	九州農政局 沖永良部農業水利事業所		

空気弁工構造図(1/2)

4-1号空気弁工 S=1:10

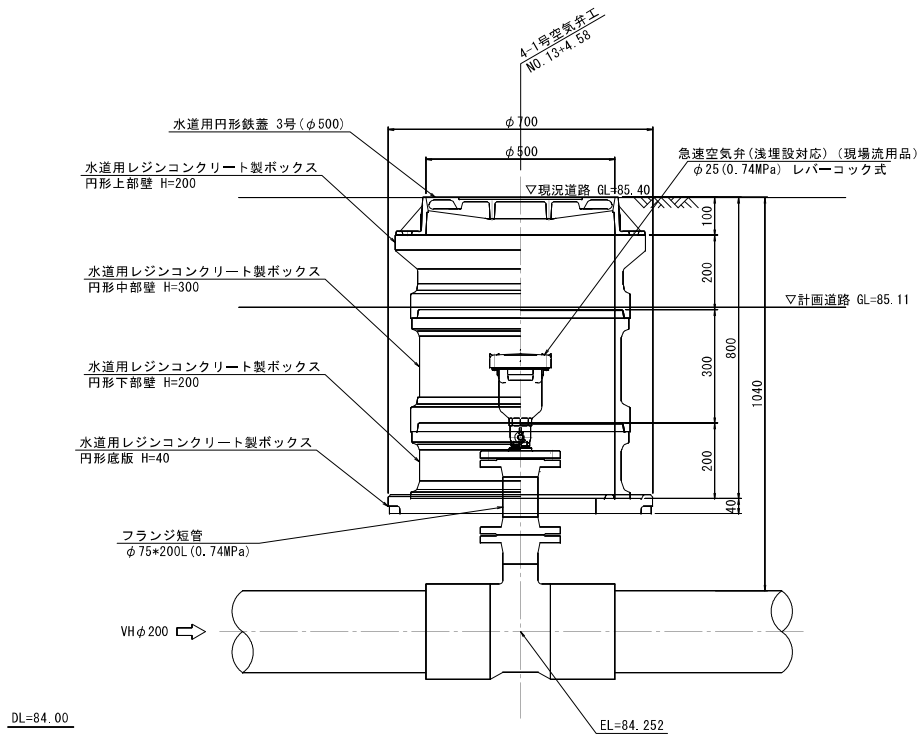
平面図



※中央に 農 および 空気弁 の鑄出文字要

側面図

施工時

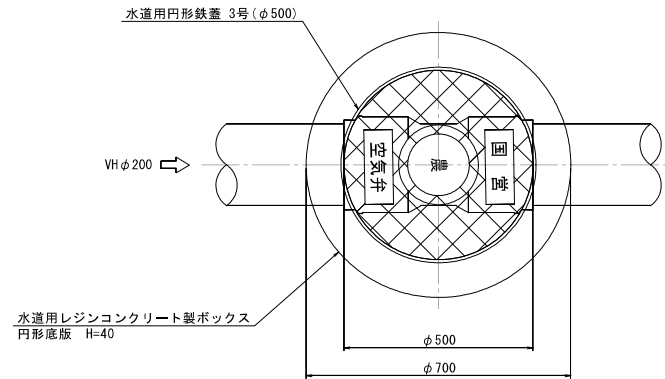


矢護仁屋支線水路			
業 務 名	令和6年度 沖永良部農業水利事業 矢護仁屋支線水路移設工事		
図 面 名	空気弁工構造図(1/2)		
作成年月日			
縮 尺	図示	図面番号	5-1/2
会 社 名			
事業所名	九州農政局 沖永良部農業水利事業所		

空気弁工構造図 (2/2)

4-2号空気弁工 S=1:10

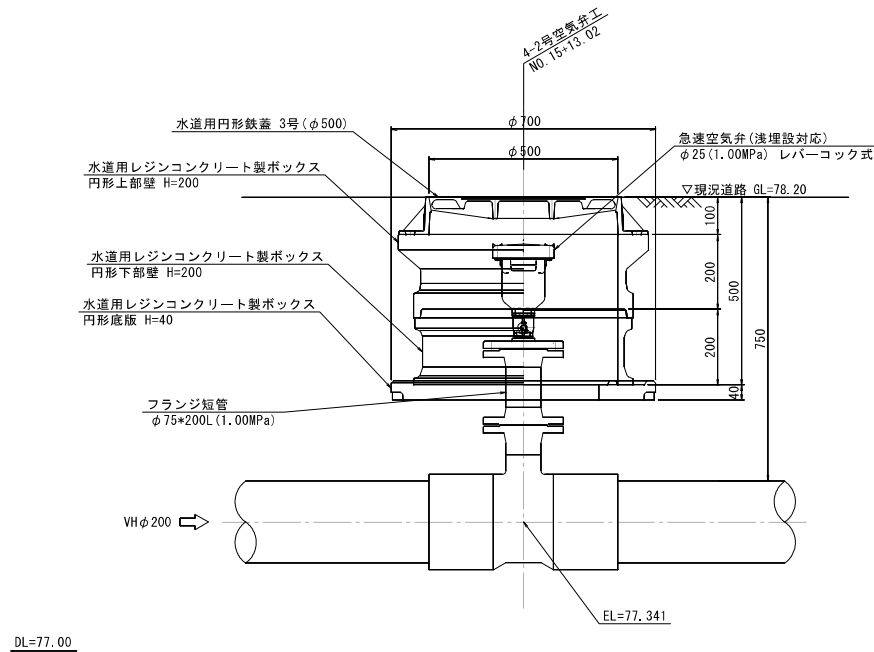
平面図



※中央に 農 および 空気弁 の鑄出文字要

側面図

施工時



DL=77.00

矢護仁屋支線水路			
業 務 名	令和6年度 沖永良部農業水利事業 矢護仁屋支線水路移設工事		
図 面 名	空気弁工構造図 (2/2)		
作成年月日			
縮 尺	図示	図面番号	5-2/2
会 社 名			
事業所名	九州農政局 沖永良部農業水利事業所		

令和6年度 沖永良部農業水利事業
矢護仁屋支線水路移設工事

図面目録

図面番号	名 称	枚 数	備 考	図面番号	名 称	枚 数	備 考
1	位 置 図	1		参1	仮 設 計 画 図	2	
2	平 面 縦 断 図	1		参2	管 割 図	1	
3	標 準 断 面 図	1		参3	用 地 図	1	
4	横 断 図	4					
5	空 気 弁 工 構 造 図	2					
6	横 断 暗 渠 保 護 工 構 造 図	1					
7	撤 去 復 旧 図	1					
8	仮 廻 し 道 路 計 画 図	2					
9	建 設 発 生 土 受 入 地 位 置 図	1					
計		14		計		4	

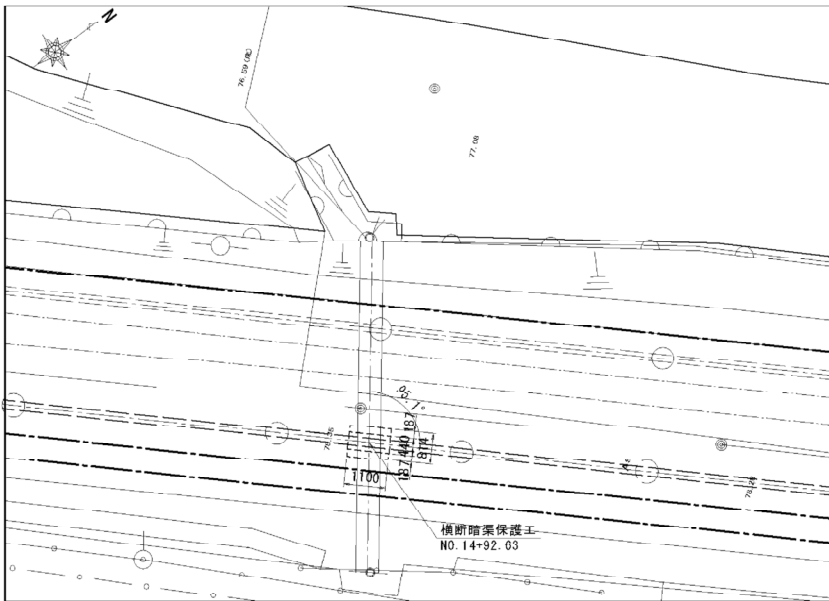
横断暗渠保護工構造図

横断暗渠 HPφ600

NO. 14+92.63

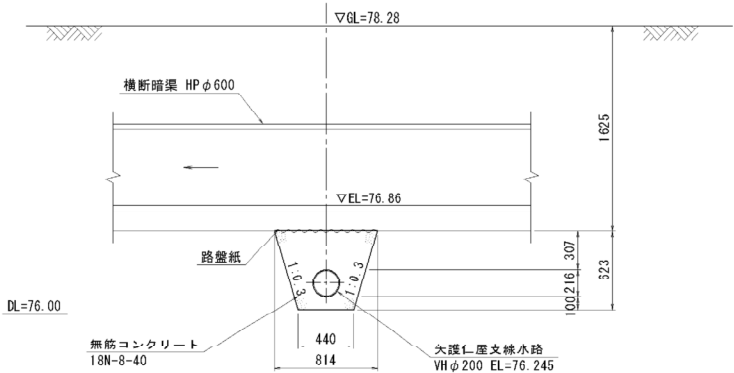
平面図

S=1:100



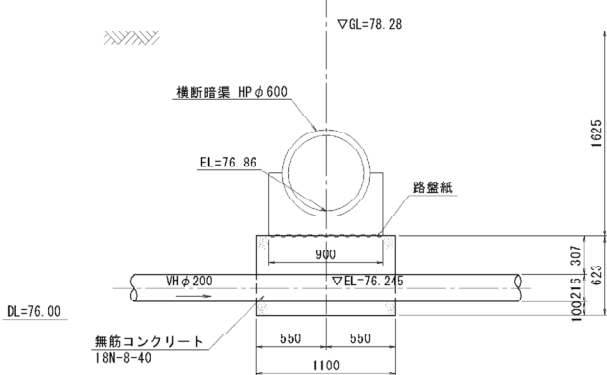
正面図

S=1:30



断面図

S=1:30



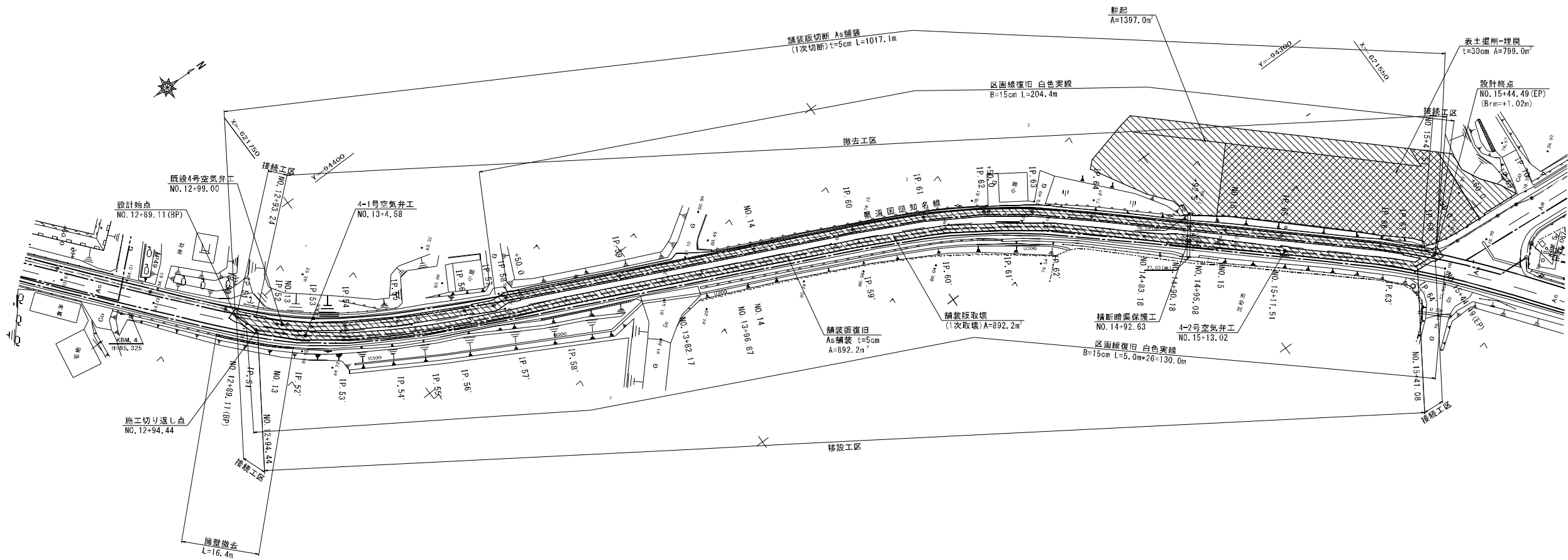
矢護仁屋支線水路			
業務名	令和6年度 沖永良部農業水利事業 矢護仁屋支線水路移設工事		
図面名	横断暗渠保護工構造図		
作成年月日			
縮尺	図示	図面番号	6
会社名			
事業所名	九州農政局 沖永良部農業水利事業所		

撤去復旧図

S=1/500

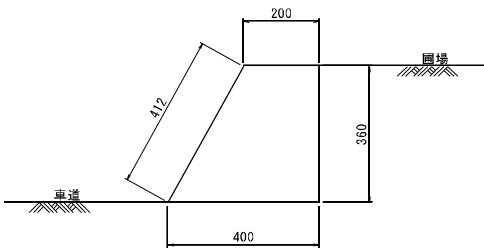
平面図

移設工区



擁壁撤去断面図

S=1:10



舗装撤去復旧断面図

S=1:20



凡 例	
	舗装取壊範囲(1次)

凡 例	
	既設水道管
	既設黒畑かん管

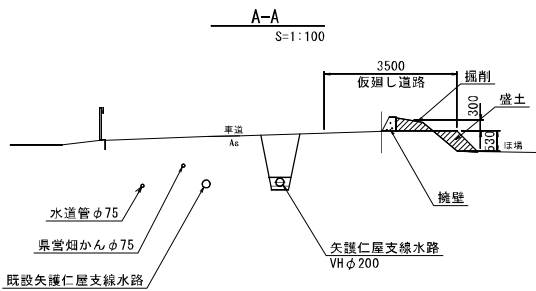
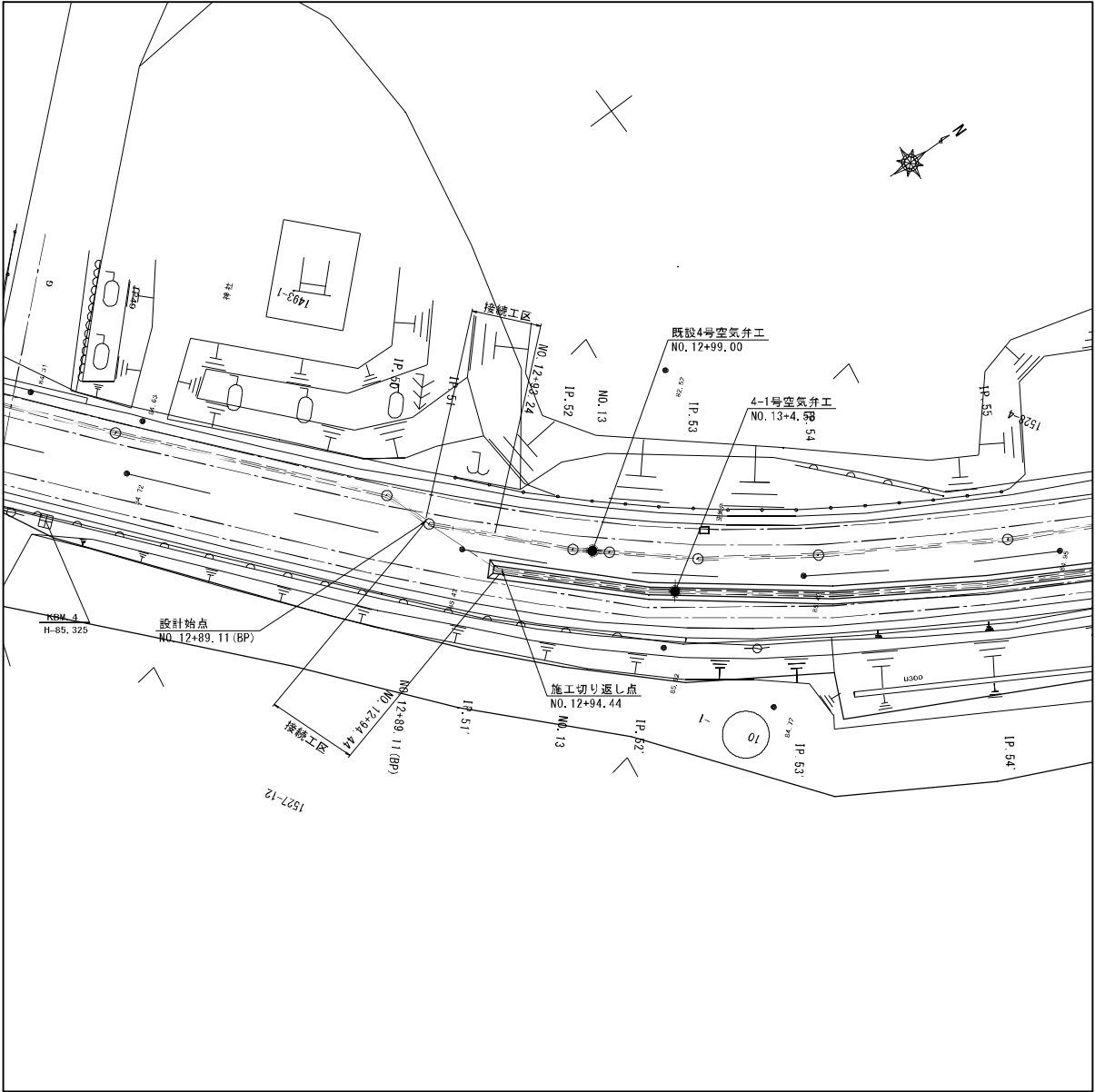
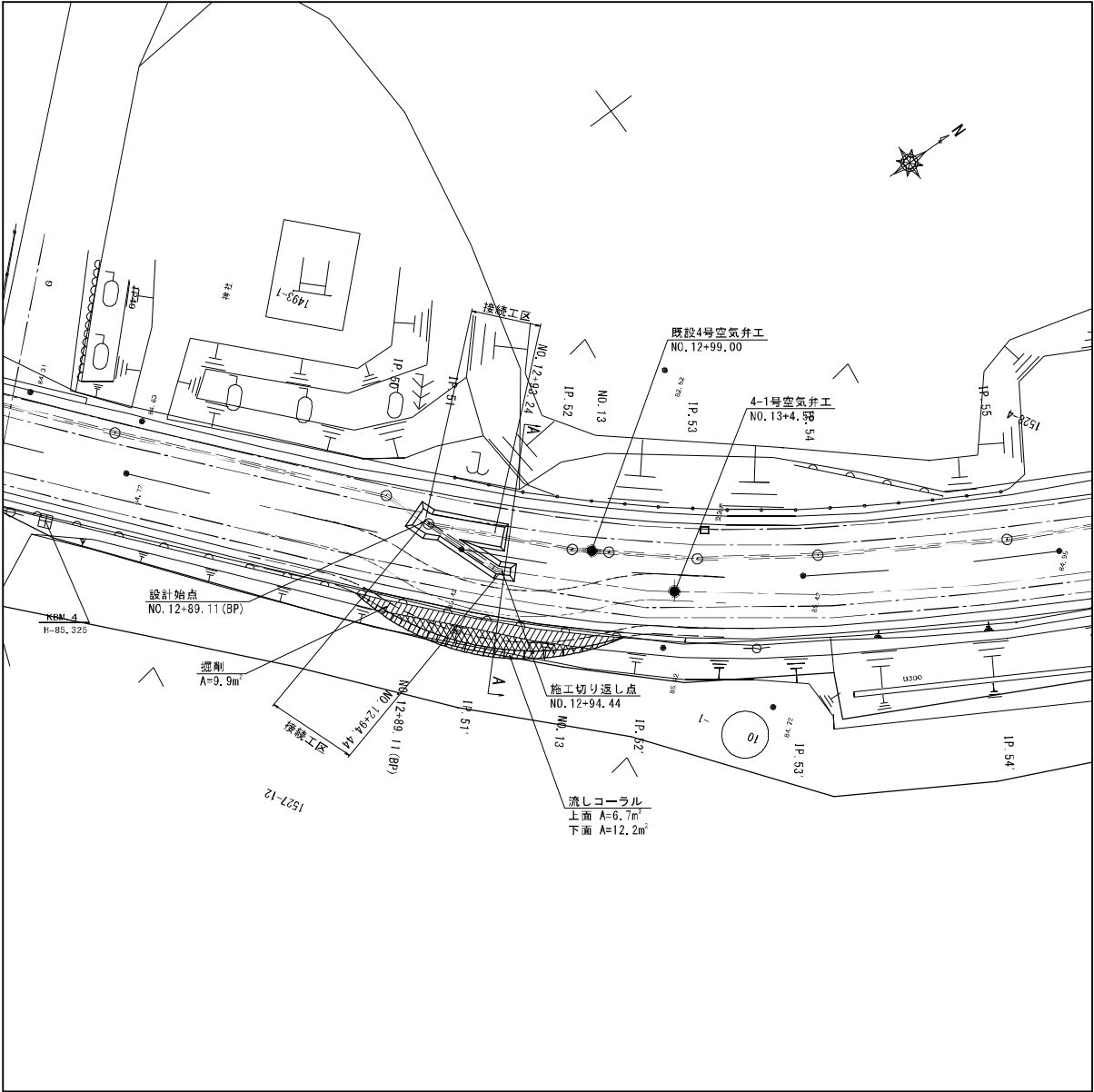
矢護仁屋支線水路			
業 務 名	令和6年度 沖永良部農業水利事業 矢護仁屋支線水路移設工事		
図 面 名	撤去復旧図		
作成年月日			
縮 尺	図示	図面番号	7
会 社 名			
事業所名	九州農政局 沖永良部農業水利事業所		

仮廻し道路計画図(1/2)

設計始点付近

2次施工

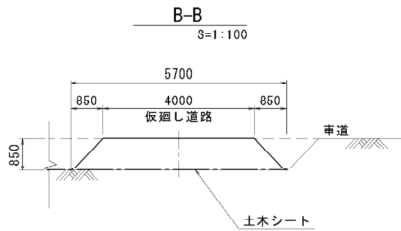
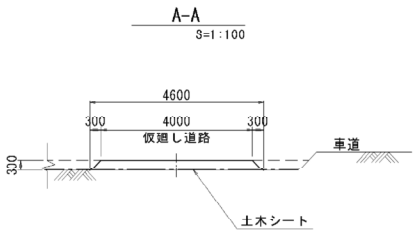
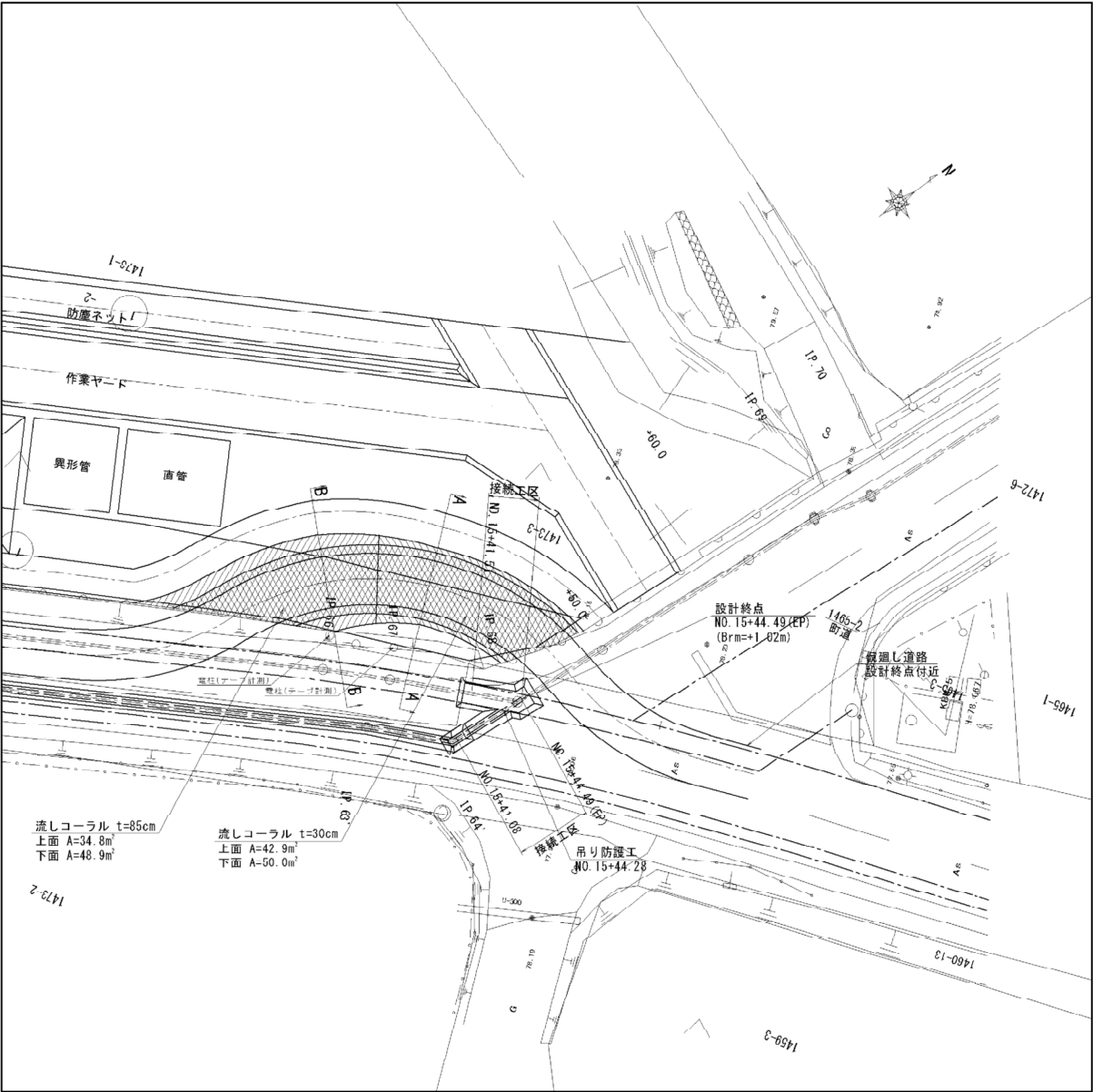
1次施工



矢護仁屋支線水路			
業務名	令和6年度 沖永良部農水水利事業 矢護仁屋支線水路移設工事		
図面名	仮廻し道路計画図(1/2)		
作成年月日			
縮尺	S=1/200	図面番号	8-1/2
会社名			
事業所名	九州農政局 沖永良部農水水利事業所		

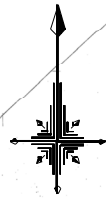
仮廻し道路計画図(2/2)

設計終点付近



矢護仁屋支線水路			
業務名	令和6年度 沖永良部農業水利事業 矢護仁屋支線水路移設工事		
図面名	仮廻し道路計画図(2/2)		
作成年月日			
縮尺	S=1:200	図面番号	8-2/2
会社名			
事業所名	九州農政局 沖永良部農業水利事業所		

建設発生土受入地位置図 S=1:15,000



建設発生土受入地

般県道 国頭 知名線

和泊町

知名町

主要地方道知名 沖永良部空港線

沖永良部農業水利事業所

知名町役場

工事名	令和6年度 沖永良部農業水利事業 矢護仁屋支線水路移設工事		
図面名	建設発生土受入地位置図		
作成年月日			
縮 尺	1:15000	図面番号	9
会社名			
事業所名	九州農政局 沖永良部農業水利事業所		